大正九年十二月十四日　第三種郵便物認可

# 新京日日新聞

夕刊　四月二十四日

本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓　一ヶ月拾五錢（郵税）
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用（３）三二〇五　營業局專用（３）三三一〇

發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　永越内之介

# 新舊兩勢力の對立下に　逐鹿戰愈よ最後段階へ

## 國民審判の日週日後に迫り　錯然たる政戰最高潮

【東京國通】總選擧立候補はいよいよ廿三日午後十二時をもつて締切となり八百廿六名の候補者確定、こゝに全國にわたる逐鹿戰はいよいよ最後の段階に入ることゝなつた、候補者の數は前回に比して四十六名を減じ、これを黨派別にみれば民政三二、政友七〇、國同一三、昭和一二名を減じてゐるが、これに對し社大三六名を増し、右翼諸派は合計五八名の候補者を擁立、中立また六名を増すとゝもに從來と異り新黨結成を目指す分子を多數包含する等候補者數の上においては新興勢力擡頭の時代色を濃厚に反映してゐる、この傾向に對應して既成陣營に屬する新人の出馬は激減し、新興會派が増加してゐるのは當然の歸結であるが、全體として新人候補者が前代議士のそれに比して約百名すくなく、前回の選擧において兩者同數であつたのと對照すると新勢力の進攻に對する既成勢力の警戒意識が深化して新人の出馬は困難を加へそれだけに兩者の對立が尖鋭化してゐるものと見られる、政府はこの一戰によつて既成政黨の認識是正を期し再解散の決意を仄めかしながら監視の態度を持してゐるに對し政民兩黨は政府打倒の旗幟を明示して國民に訴へてゐるが、他方政府の一角と呼應して潜行的に行はれてゐる新黨運動は總選擧後の事態を一層複雜化さんとしてゐる、既成か新黨か、或ひは政變か、再解散かとの錯然たる政戰行進譜を國民は如何に聽くか、審判の日もいよいよ週日後にせまり政戰最高潮に達するにつれ國民の關心も一段と高まることであらう

# 日ソ國交の調整に　重要諒解成立す

## 佐藤外相、ユ大使會見

【東京國通】對ソ關係の調整を現下の帝國外交の最緊喫事として就任以來鋭意これが打開を自己の一大責任なりとの確信に立つ佐藤外相は過般來二回にわたりユレネフ駐日ソ聯大使と重要意見の交換を行ひ國交調整の基礎要點の發見に努力しつゝあつたが、根本的國交改善に關するある重要な諒解點に達したので廿日陸海兩相に右の諒解を求め承認を得、廿三日の定例閣議にその方針を説明し贊成を得た、よつて佐藤外相は兩三日中三度ユレネフ大使と會談を行ひこれが具體化につき交渉を續行することゝなつた【寫眞は上佐藤外相、下ユ大使】

## 日智通商　第三回審議會

【東京國通】第三回日智通商審議會は廿三日午前東京商工會議所に開催、智利側より前回提出された諸案につき再び説明あり、つゞいて日智双方より兩國間の通商促進に關し種々意見の交換を行つた、これによつて東京における審議を終了したが前後三日の審議

# 白耳義中立確認後の　英佛作戰協定

## ダ佛國防相、英政府と協議

【ロンドン廿二日發國通】フランス國防相エドワール・ダラヂエ氏は廿一日午後ロンドンに到着以來前後二日に亘り英國政府首腦部と會談、スペイン對策、ベルギー中立、我後の軍事的協力案その他につき隔意なき意見の交換を遂げた結果、英佛兩首腦の意見は完全に一致點に到達したと傳へられる、就中廿四日夜ダラヂエ氏はフランス大使館にインスキップ國防相、クリパー陸相、デビレル總長等英國陸軍首腦を招待、晩餐を共にしながら協議、英國當局の提言に基き次の件につき諒解成立したと確聞する

一、ベルギーの中立確認後の英佛兩國政府は緊密な協力を維持、英佛作戰協定の協力を保持する

一、但しベルギー政府に對する英佛兩國政府の援助はベルギー領土が侵略された場合無準備の行動の危險を避けるため空軍をもつて援助するに止まる

一、英國當局はフランス政府が北部國境全線を包圍するためマヂノオ要塞線をベルギー國境まで延長する事に對し同意する

## 英佛共同　宣言案

【ブラッセル廿二日發國通】ベルギー外相アリスパーク氏は廿二日午後フランス大使ラロッシュ氏、英國代理大使ノエル・チャールス氏を官邸に招致し、ベルギー中立に關する英佛共同宣言案に關し最後的協議を遂げた結果、一切の準備完了、最早調印を待つのみとなつた、同宣言案はベルギーをライン保障條約第四條並に英、佛、ベルギー三ヶ國作戰協定に基く義務から解放することを英佛兩國政府が宣言する要旨から成つてゐる、右發表後英國外相イーデン氏は廿四日ブラッセルに乘込みバンゼーランド首相、アリスパーク外相と會見する筈

# "我が生存を無視せば　調整は不可能"

## 歸國を前に川越大使時局談

【上海廿三日發國通】本省の訓令により打合せのため廿八日の連絡船上海丸で歸國することとなつた川越大使は夫人令息同伴、清水書記官と共に廿二日午後南京出發途中蘇州に下車して遊覽の後同地より自動車で上海に向ひ、午後七時頃佛租界の官邸に入り左の如く語る

廿七日來滬の日高參事官と會つた上廿八日の船で歸りたいと思ふ、今回の歸國は本省よりの命令で要するに外務大臣その他と打合せを行ふためである、南京政府が日支國交の調整に熱意を失したとは考へない、兩國關係の調整は日本の希望するところであると共に支那側としてもそれが實現すれば利益をうけるわけだから、消極的になる必要はないが、たゞ支那にも種々希望や註文があらう、その一つとして冀東問題等も持出すかも知れぬ、對支政策の上で日英が緊密な提携を進める交渉が行はれてゐるとの説に關しては何等聞いてはゐないが、もしその具體的な内容が日本の希望と合致するならば、勿論話を進めでもよいわけである、元來支那には各國の權益が錯綜してゐるのだから日支關係にしても單獨の交渉では圓滿に行かぬ場合もあり、自ら他國との側面的交渉も生れ來るであらう、日支國交調整に關しては日本側にも希望があり、支那側にも希望があり、必ずしも一致はせぬがお互に歩み寄ることによつて調整が可能となるのだ、たゞ支那側としては日本の生存の必要といふものを明確に認識すべきでこのことは王寵惠氏にも充分説いた、これを認めないとすれば國交調整は絶望である、同時に日本側も支那の統一されつゝある現状を正確に把握し、國民政府の實體を科學的に研究せねばならぬ、對支方針をどう進めて行くかに關しては中央に進言する自分の意見もあるがその内容はこゝで話すことは出來ない、しかし自分の意見が容れられねば辭職するといふのは單なる臆測でそんなことは考へてはゐない



により双方の要望するところも大體諒解し合ひ、略々意見の一致を見たので、來月四、五、八日の三日間大阪に續開される審議會の終了を俟つて双方の代表委員により意見書を作成、關係各方面に建議することになつた

# 物價對策委員會　設置具體案作成

## 商相、事務當局に下命

【東京國通】伍堂商相は廿三日の閣議の決定に基き物價對策委員會設置に關する具體案の作成方を商工省事務當局に下命したので、村瀨次官は同日午後直ちに首腦部會議を召集し種々協議するところあつたが、結局事務當局側としては同委員會の目標を大體左の點に置いて、これを基礎として物價問題の根本的解決を圖る必要ありといふに意見の一致を見た、すなはち今日考へる物價騰貴の原因は通貨問題爲替問題及び船舶不足問題等の原因によつて必要物資の輸入が阻害されること或ひは需要過大による供給不安によること等の一般的なものと、販賣價額の協定或ひは操短等各産業特殊の事情によるものがあるので、物價の高騰を根本的に防止せんとせば先づ之等の諸原因の除去に努めねばならぬが、それには大藏省と協力して思惑の取締、二重投資の統制を圖ると共に生産力擴充に努め或ひは遞信省をして古船輸入制限を緩和させると共に爲替許可制の運用に深甚の考慮を拂つて一時的にも必要物資の輸入を促進せねばならず、そこに自然矛盾と摩擦が豫想されるので、實際問題としては各關係省と殊に緊密なる連絡をとつて萬全の效果を期する意向である

## 今次當選の魁　新代議士十二氏決定

【東京國通】立候補屆出締切たる廿三日午後零時に至り左記四區では遂に新組出者を見ず結局今次當選者の魁けとして左の十二氏が新代議士の名譽を擔ふことに決定した

▲新潟一區　北吉（民再）松井郡治（民再）山本悌二郎（政元）
▲京都第三區　津原武（民再）村上國吉（民再）蘆田均（政再）
▲愛媛四區　武知勇記（民再）松田喜三郎（民再）大本貞太郎（政再）
▲大分二區　重松重治（民再）清瀬規矩雄（政再）綾部健太郎（政再）



## 人事往來

着京

▲梅崎政雄氏（土木業）二十三日來京向陽ホテル
▲出島秀人氏（同）同
▲丸山證太郎氏（撫順セメント）同
▲中村太郎氏（會社員）同
▲山本忍氏（會社員）同
▲馬場馨氏（商）同富士屋
▲松枝政永氏（木材商）同
▲深牧完二氏（官吏）同
▲今村知光氏（木材商）同遼寧ホテル
▲木島正次郎氏（滿鐵）同
▲伊藤君代氏（土木請負業）同
▲中村昇一氏（商）同滿蒙旅館
▲松本儀一氏（會社員）同
▲山本觀二氏（同）同
▲皆川成司氏（大林組）同
▲荒巻繁之丞氏（哈鐵）同
▲高山光氏（官吏）同

## その日〳〵

□日ソ國交に新しい展開のほの見え、暗影春雪の如く消えるかどうか

□一方には英國との協調が傳へられ、自由主義貿易が說かれてゐる

□一種の轉期ではあらう、問題はいかなるプラスが招來されるかに懸る

□球場觀衆席埋まり、ファンの熱援高潮して、張り切るたたかひは進む

□街頭には交通訓練、鐵西には競馬饒騰、月のをはりの土曜に事多く……

# 歌はぬ樂譜（百二十四）

（続上演映）　山中峯太郎　作　水門讓二　畫

六つの座席（一）

英子夫人は、小林運轉手を急がせて、自分の邸へ、まつすぐに歸つて來た。

庭の新綠を眺めて、厚藏はヴェランダの端に、コーヒーをすゝつてゐた。そこに、入つて來た英子を見るさ

『ホウ、珍しいナ、どこへ行つてた？』

朝に出て行つて、間もなく歸つて來た英子が、厚藏には珍しいのだつた。

『ちよつさドライブに』

さ、英子夫人はすました顏して前の椅子へもたれるさ、床の上に讀みすてられたる新聞を、スリッパの先に蹴ちらすやうにした。

『まだ、會社へお出にならないですの』

『ウン、決算がすんで、當分暇だ』

『獨唱會には、お供出來ますこさね、きつさ』

『だから、妙だよ。この前は晩餐……何さか言つたナ、あんな結婚披露に、誘ふしさ。今日は、獨唱會か』

夫人から誘はれたこさも、自分が誘つたこさも、近年におよそ無いこさだつた。厚藏は夫人の表情を、不思議らしく見つめながら

『へ、、、天氣が變らなきやいゝがね、お前だけで行つたら、どうなんだ？』

『ぜひ、御一緒したいんですの』

『フム、獨唱會つて、洋樂だらう』

『えゝ、藝者の小唄なんかさは、違ひますわ』

『それぢや、おれに解らない……』

『さころが、お解りになるのよ』

『さう、この新聞お讀みになつて？』

『何だい？』

うるさげに厚藏は、庭の向ふを眺めてゐた。

『お暇なら、一度、リサイタルにお供したいですの』

『？何だつて？』

『獨唱會に、お供したいですわ』

『フウム？』

厚藏は、飲みかけのコーヒー茶碗を下へ置きながら、英子夫人の顏を見た。

『あら、何ですの？あたしの顏に何かついてゐまして？』

『妙だよ』

『何がですの？』

『折角の天氣だ、降られては困る』

『いゝぢやありませんか、雨なんか』

『いや、ゴルフに行かうかさ思つてるんだ』

『さう、そこのゴルフでせうかしら？』

『ヘッヘッヘッ、多摩川のだ嘘ぢやない』

『あたしにも、出來ます？』

『さうだナ、そんなに肥つてゝはさうかさ思ふがね』

英子夫人は、すまして言ひながら、足もさの新聞を、拾ひ上げて社會面をひろげるさ

『こゝの所を、御覽になればいゝわ』

『なんだ？』

ふさ、そこの記事へ、視線を落すさ、厚藏は、目を見はつた。

『ホウ、岡澄江ぢやないか』

『えゝさう、今度また出るんですの、綺麗になつてますわ……』

『へ、ア、さうか』

厚藏は、天井の隅を仰ぐさふくみ笑ひして

『あれア何だぜ。もう古いんだ』

『でも、舞臺で唄ふさころをまた見てゐても、いゝでせう』

一度くらゐは』

『フム……』

厚藏は、又含み笑ひを見せた。

二人さも、かうした對話を平氣でさりかはすのが、井上厚藏の家庭生活の一面だつた世間體に家庭であり夫婦であるのに過ぎない。それがまた二人さも平氣なのだつた。

本社主催　全新京野球大會　第二日

# 暗雲戰機を孕んで相對峙す四球座

## 滿洲國對中銀、財政部對電業

### 土曜日の大觀衆に大會氣分沸騰

榮えある九つの球座一星既に墜つ、開會劈頭の力戰に渇望のファン群を思はず陶醉の極に達せしめた本社主催　西山運動具店後援の第四回全新京野球大會は二十四日いよ〳〵その第二日を迎へた、湧くが如き絶讃、波濤の如き聲援、それに應へるが如くグラウンドを縱橫に疾驅するナイン、期待せる美技快技の續出、絶好の野球日和に惠まれて春陽に醉つた第一日に引きかへ第二日は朝來暗雲低迷、朔風加はり、無氣味ささへ漂よはせたが、いよ〳〵大會今後の波瀾萬丈を偲ばせるものあり、ウイークエンドに惠まれた全市ファンは定刻前既に場に溢れる盛況はいさゝかも前日に劣らぬところであつたが、このファンの熱烈の後援に酬いる如く正午ごろより氣遣はれた天候も次第に恢復の徵が見えだし大會氣分は益す高潮、戰機は刻々に熟す、春光に微笑えむ覇權は何處へ、相見ゆる雌雄は、第一試合滿洲國聯合軍對中銀の同志打、續いて財政部對電業本社のダブルヘッダーは午後二時サイレンの快よき響きとともに再び我等の眼前に戰端を切つて落した

## 訪日宣詔記念日卜し　日滿學童聯合學藝會

### 千餘名の參加得て八島校で

新京日滿敎育聯合會では訪日宣詔記念を卜して五月二日午後一時から八島小學校で日滿學童聯合學藝大會を催すことゝなつた、出演者は日本人側約五百名、滿洲國側約五百名でプログラムは追つて發表される筈である

## 宣詔記念美術展　會期日程

將來の滿洲國展ともなる可き重大性質を持つ第一回訪日宣詔記念美術展覽會は開催期日も迫り着々準備中であるが、同會日程は次の通りである

四月廿七日　日本側相談役大連着
廿九日　午前地方美術代表委員出席、日本側相談役新京着（アジヤ）後五時三十分の予定
卅日　陳列、日本側相談役は各方面訪問、夜榮厚氏日本側代表を招待す
五月一日　午前下見會午後五時審査結果發表、夜招宴（ヤマトホテル）
二日　展覽會開催、招待日午後二時より美術協議會、夜懇談會
三日　日本側相談役休養及市內見物、夜文敎部大臣招宴
四日　日本側相談役退京
八日　閉會

## ドリーヂヤ現象起り　無電一時杜絶

二十四日午前十一時三十分頃よりドリーヂヤ現象のため一時無電通信が杜絶した、ドリーヂヤ現象なるものは太陽の異常放射に依り紫外線のため電波が一時的に上空に吸收されて起る現象で長波には大した影響はないものと云はれてゐる

## 商業創立記念式

新京商業學校第十七回創立記念式は二十四日午前八時半から同校講堂で擧行され、國歌合唱、學校長の訓辭に續いて本校に十數年勤續して現職にある田所敎諭から開校當時の舊懷談を試み、引續き十時から職員、生徒の詩吟、舞踊、浪曲など思ひ〳〵の飛び入り餘興があり、十一時四十分盛會裡に閉會、午後は臨時休業した【寫眞は餘興の筑前琵琶】

## 春季車体檢査　好成績收む

首都警察廳並びに新京署合同の春季乘用車人力車々體檢査は去る三月十八日に始まり檢査日實數三十二日を費して二十二日漸く完了、迎春と共にその塗裝も清々しくすつかり面目を一新したが、檢査結果は次の通り好成績であつた

▽乘用馬車（自四月一日至二十二日）檢査車體延數　三千四百九十五臺、修理を命じた延數　一千百十八臺、合格車　二千三百八十六臺
▽人力車（自三月十八日至四月十九日）檢査延數　一千四百二十八臺、修理を命じたもの　五百四十三臺、合格車　八百八十四臺、廢車三臺

## 保聯合會設置　打合會開催

首都警察廳主催の保聯合會設置に關する打合會は二十四日午前九時から本會議室に開催福田司法科長、山崎治安股長管下各署長警務主任、管內各保甲長出席、福田司法科長の開會の辭に次いで議事に入り保聯合會設置に關する件、同會規約審議に關する件を可決會長、副會長を推戴、役會長挨拶をなし役員並びに委員を決定し午前中を終り午後一時からは保長のみを以て諮問、注意並に希望事項を協議して散會した

## 通化、佳木斯、海拉爾に　ラヂオ塔

電々會社では來る七月末から全滿一齊に擧行される防空演習を機會に從來比較的普及の遲れてゐた通化、佳木斯、海拉爾の三地に恒久的ラヂオ塔を建設することになり所轄管理局に對し建設場所の選定方その他を通達した、平戰兩時においてラヂオが公衆への通報機關として重要なることはいふまでもないが、僻地に住む人々の日常生活に豐かな滋味を溢れさせるものとして期待されてゐる

## 銀座一丁目へ　夜店の許可

### あすから又季節の賑ひ！

かねて其筋に出願中だつた、吉野町一丁目の露店は二十五日から來る十月末日までの間許可になつた、二丁目は建築工事が始まつてゐるので、今年の春から秋へかけて吉野町の夜店の中心は同方面に移る譯だ、吉野町銀盛會の事務所は坂本電氣商會方に在る

# "正しき交通"を標榜　安全國都實現へ

## けふから三日間交通訓練

廿四日、五日、六日の三日間に亙つて擧行される首都警察廳、新京署共同主催の交通訓練デーは本社並びに各新聞社各交通機關、組合の共同後援のもとに本日から開始された道路の四ツ角には交通巡査が立つて整然と交通を整理し正しき交通、明朗國都を標榜する傳單は全市に配布された、廿四日午前中は乘用馬車、人力車の訓練を目的とし正しい駐停車方法を訓練し午後は一時から常用車、トラック、オート三輪車等各型の異つた自動車二台づつに交通訓練の幕を卷きつけ市內を模範行進することゝなつてゐる（寫眞は新京署前を出發する自動車の模範行進と交通巡査）

## 白襷、自轉車隊編成　少年團員も參加

敬神皇室崇敬を敎育の根本目標とし人の爲め世の爲め國の爲めに盡す國民として社會人としての陶治を目標として！『掟を守り備へよ常に』の標語のもとに實踐躬行體驗をとほしての訓練に基調を置き着々に成果を收めつゝある新京少年團は國都に於ける滿洲國童子團と合同のもとに二十五日午前九時から新京署、首都警察廳共同主催にて實施されつゝある交通訓練に奉仕することゝなり團長以下幹部の指揮にて約五十名の團員をもつて組織した自轉車隊二隊を編成し午前九時新京署前に集合署員の指揮に從ひ一隊は附屬地一隊は特別市に分れ白襷姿甲斐々々しく訓練デーの旗をなびかせて市中行進を行ひ市民に交通思想を普及し自轉車に乘らぬ團員は街頭要所々々にて宣傳ビラの配布、左側通行、步道步行等の指導に當ることゝなつたが團員は振つて參加するやう望んでゐる、なほ雨中の際は中止する筈である

## 少年團入團式　廿七日擧行

新京少年團の新入團員百名の入團式は二十七日午前十時から新京神社に於て田中團長瀨川副團長以下各幹部來賓等列席のもとに盛大に擧行されるが式後神社社務所に於て少年團後援會の定期總會を開催する

## 國旗掲揚式

新京敎化聯盟主催恒例國旗掲揚式は五月一日午前七時から新京神社境內國旗掲揚塔前に於て擧行するが當日は駐滿海軍部司令官日比野正治中將の講話がある筈で全市民の參加を望んでゐる

## 檢病戸口調査　けふから實施

新京署衞生課では二十三日臨時防疫吏六名を採用、全市檢病戸口調査を實施服裝は白衣の右腕に靑地で白の檢疫の印をつけ二十四日より開始された各戸に於ては取調べに際し警察官同樣に正直に申し立てられ度しと

## 總領事館管內の定期種痘

新京總領事館は來月五日から毎日七日まで午前十時から午後四時まで管內居住者（滿鐵附屬地を除く）に對して定期種痘を施行する、日時場所は左の通りである

▽五月三日自午前十時至午後四時、義和路通化路派出所外管內一圓、惠民路大德公司事務所
▽五月四日自午前十時至午後四時、新發屯南新京菊水町派出所外管內一圓、新發屯派出所
▽五月五日自午前十時至午後四時、北門外直轄派出所外管內一圓、領警署講堂
▽五月六日自午後一時至午後四時、寬城子出張所管內、寬城子派出所
▽五月七日自午後一時至午後四時、南嶺派出所管內、南嶺派出所

## 杵屋六佐美門下　長唄溫習會

杵屋六佐美師門下の長唄溫習會は二十四日午後六時から記念公會堂にて開催される

## 安川東拓總裁　廿八日來京

東洋拓殖株式會社總裁安川雄之助氏は來る二十八日午後三時着列車で來京、ヤマトホテル投宿、數日滯在、大使館、軍、滿洲國要路その他を訪問二十九日夜はヤマトホテルへ日滿各界の人々を招待晩餐會を催す

## 松竹の懸賞募集

三笠町カフエー松竹では新京唯一の大カフエーをモットーに目下室內外の大改造を計畫中であるが、特に入口、階段便所の三ケ所の設計を一般より募集して入賞者には一等一名金五十圓、二等一名金二十圓、三等二名金十圓の懸賞募集で當選者多數の場合は本社々員立會の上抽籤決定する、締切は五月廿五日で當選發表は五月卅一日本紙夕刊紙上に發表する

## 日本基督敎會

午前十時半から　演題「基督敎の生活」　石川　牧師
午後八時から　演題「信仰と能力」　石川牧師日曜學校午前九時より

## 日本メソヂスト

聖書學校午前九時五十分　日曜學校午前八時四十五分　聖日禮拜午前十時　說敎「我等の國籍」　山口　牧師　聖書硏究會水曜午前十時

## 日の出を拜するつどひ

あす（日曜日）新京の日の出時刻五時四十一分西公園誠忠碑前にて市民早起會、終つて忠靈塔參拜。

## あす（二十五日）

▲交通訓練デー第二日
▲本社主催第四回全新京野球大會第三日、試合、午前九時半、正午、二時半、五時
▲弓道聯盟發會式、午前十時滿鐵弓道場
▲梅若流謠曲大會、午前九時白菊町俱樂部
▲本社後援第三回全滿洲麻雀選手權大會、午後一時、公會堂
▲放送局及本社主催放送演藝新人募集締切、本社係宛
▲訪日宣詔記念美術展搬入締切、滿日文化協會
▲軍犬協會狂犬豫防注射、午後一時—三時興安橋附近、藤川商店
▲中谷武雄畫伯個展、ニッケ
▲競馬　午前十時

◎…今晚の主なる演藝放送…◎

▲七・三〇トーキー中繼「良人の貞操」（豐樂劇場より）入江たか子外引續き寄席中繼（東京）林家正藏外 ▲八・五〇浪花節「大楠公」（大阪）宮川松安 ▲一〇・〇〇舞踊音樂（奉天）

## "京山小圓"浪曲の夕　二十六日開演

### 半額割引券を御利用下さい

現代浪界の大總師宗家京山小圓一行來演の報は國都に多い浪曲ファンの間に早くも大きな期待を呼んでゐるが、愈よ初日をあすに控へて二日間に於る公演に記念公會堂の盛況を豫想せしめる、一行は小圓師の他に京山圓丸、京山圓坊、廣澤龍技、富士海舟、京山小太樓、廣澤天龍の他に女浪曲界の權威として知られてゐる攝津辨天の加盟あり、夫々得意の讀みものを掲げて競技するところ、小圓師の迫力ある妙節と共に必ずや絶大なる讚辭を浴びることであらう、本社では愛讀者に對して優待半額券を刷込み發行することになつたが、これを利用すれば入場料一圓のところ五十錢となり、安價に大衆が愉しみ得る浪曲會として春宵の數刻を心ゆくまで味はつて貰はうといふ試みである、御利用をお奬めする【寫眞は特別加盟の攝津辨天】

## 競馬場の掏摸を警戒

國都ファンの待望裡にいよ〳〵本二十四日から新京春競馬の開幕となるが例年のことながら競馬場には熱狂無我の境地を狙つて掏摸其他の犯罪が橫行するので首都警察廳では腕利き刑事を競馬場に總動員して、犯罪防止に完璧を期することゝなつた

京山小圓一行浪曲の夕
日時　四月二十六、七兩日
場所　記念公會堂
讀者優待半額券
本券持參者に限り入場料一圓のところ五十錢引き（但大人一人一枚限り）
新京日日新聞社

京山小圓一行浪曲の夕
日時　四月二十六、七兩日
場所　記念公會堂
讀者優待半額券
本券持參者に限り入場料一圓のところ五十錢引き（但大人一人一枚限り）
新京日日新聞社

# 應募者殺到裡に愈よあす締切り

## 放送演藝新人募集

本社並に新京放送局主催の放送演藝新人募集の企ては回を重ねること既に三回、放送演藝の登龍門として各方面から異常な聲援と期待を浴びつゝ愈よ廿五日を以て締切ることになつた（廿五日の日附印あるものは有效）應募狀況は既報の如く內地放送局に出演した優秀なる經驗者が大半を占め第三回新人募集を特色付けてゐる、なほ今次應募者のテスト合格者は五月二日全滿一齊に放送される宣詔記念華プロに引續き華々しくデビューをすることに決定、全滿に中繼放送されるので一段の光彩が放たれるわけである、時は春、風薫る時、待望の花々しき開幕へ新人の擡頭を切望する

# 昭和製鋼所第三次增產へ

## 六百キロトン爐二基新設

【大連國通】鞍山昭和製鋼所の第三次增產計畫は銑鐵四十萬キロトンの生產を目標に本年度より六百キロトン爐二基の建設に着手され、十三年度末完成銑鐵生產高合計百十萬キロ噸となつて百萬キロ噸計畫の目的を達成することゝなつたが、これに要する資金約四千萬圓、初年度（十二年度）は滿鐵の拂込九百萬圓をもつて支辨し不足は未曾有の好調にある營業收益中より支出することに決定、社債計畫は十三年度以降發行に延期することゝなつた

## 直接製鋼法 パテント買收

【大連國通】昭和製鋼所では獨逸クルップ會社より直接製鋼法のパテント買收を決定し目下當局に認可申請中であるが、認可指令を待つて直ちに同法による鋼二千萬キロ噸生產施設に着手する事となりこれに要する資金二千萬圓に就いても滿鐵と下合せ中である

# 彌生會進出計畫に滿鐵見解回答

【大連國通】彌生會の滿洲進出計畫に對し滿鐵では左の如き見解を有し、同會の交渉に對してこの旨回答した

滿洲における新線建設事業の續く限り年々相當の車輛新造は絕對的に必要であり滿鐵ではこの點に鑑みて沙河口工場始め哈爾濱三樹工場その他の鐵道工場を新設擴張改善し、ある程度の車輛新造能力を得ることゝして目下研究中である、滿洲で必要とする新造車輛を全部滿洲內において滿鐵の手で自給自足しやうとは考へてもゐないし、事實上これは不可能である、滿洲に工場を新設して車輛を製造しやうとすることには贊成であるがこれがため滿鐵が今後何年間どれ程の車輛を注文するといふことを約束することは出來ない

## 土建ニュース

決定工事　●保線區

▲范家屯驛本家ホーム軒下排水改築其他工事

▲范家屯驛本家側ホーム延長其他工事

右二件共同落札　四百五圓

| | |
|---|---|
| 八六〇、〇〇 | 森本組 |
| 六九五、〇〇 | 丸山組 |
| 六四〇、〇〇 | 倘厚溫組 |
| 六四五、〇〇 | 阪本組 |
| | 飛島組 |

▲新京驛構內柵垣移設工事　豫特　百三十圓　高岡組

▲新京驛貴賓出入口前步道修築工事　單獨七十一圓十一錢　畠山組

▲新京驛構內西地下道修繕工事

第一回　九八〇、〇六　右同

落札　六十八圓　畠山組

▲新京驛第二ホーム待合所其他塗料塗替工事

| | |
|---|---|
| 一二五、〇〇 | 榊谷組 |
| 示談　一千六百一圓七錢 | 滿洲塗裝 |

單獨　第二回目入札

| | |
|---|---|
| 一、六一〇、〇〇 | 右同 |
| 第二回目入札 | |
| 一、六七〇、〇〇 | 右同 |

●需品局

▲大陸科學院專用電話施設工事　落札　三千二百七十六圓　日本電氣

●建設局

| | |
|---|---|
| 二、八四七、〇〇 | 仲電氣 |
| 二、八四八 | 富士電氣 |

▲東盛大街小舖石舖裝工事　豫告工事　開札　四月二十六日　午前十時

▲平泉路一部道路型築造及暗渠築造工事　開札　四月二十六日　午前十時

●中央銀行

▲海城支行改造工事　開札　四月二十八日　午前十時

●地方部

▲安東大沙河水源地護岸築造工事　落札　一萬二千三百五十圓　坂本組

| | |
|---|---|
| 一三、九八〇、〇〇 | 三田組 |
| 一三、一〇〇、〇〇 | 岡組 |

●工事々務所

▲星ヶ浦遊園地內警備班並救護班詰所新築工事　豫特　四百三圓六十七錢　村越三太

▲霞町一ノ一南三〇社宅外一六七戶疊修繕工事　豫特　七百八十九圓　信森信市

▲春季慰安車裝飾並設備工事　豫特　千二百圓　ヤマトヤ商會

▲大連圖書館通路修繕工事　豫特　二百五十四圓七十八錢　木村淺吉

●大連保線區

▲大連汽關區乾砂釜修繕工事　豫特　二百七十二圓　鳥羽鐵工所

豫告工事

●工事務所

▲乃木町用度課事務所新築工事　開札　四月二十四日　午前十一時



# 經營振はぬ東北振興會社

## 地元の不滿激化し來る

前內閣はさきに凶作苦にあへぐ東北地方の振興更生を計る爲に之が對策として東北振興株式會社を設立した。その總資本金は六千萬圓、其內產業組合關係の出資約一千萬圓町村關係の出資約一千五百萬圓で地元の出資額は總計二千五百萬圓となつてゐる。之等の地元負擔金は全く東北地方振興の爲に凡ゆる犧牲を拂つて血の出る樣な努力によつて出資した金である。ところがこの東北振興會社は設立以來今日迄約半歲になるが只徒らに小田原評定に日を送つて、今日迄に何等見る可き業績を舉げてゐないのである、その上發表による所の事業內容を見るに何れも失敗ばかりで何等算盤がとれてゐない。更に農村にあつては重要な

### 役割

を果してゐる地元の產業組合の事業とその事業が衝突し、引いては產業組合の能力を減少せしめる結果になるといふことである。此處に於て從來迄潛在していた地元民の不滿は俄然爆發して來た。最近に至つてはこの不滿か全く表面化し、東北六縣の產業組合支部は何れもこぞつて近く會社當局に對し彈劾的陳述を爲す形勢にある。時節柄驚いたのは中央で之に對して緊急善後策を講ぜんとしてゐる。この不動組の中去月三十一日に山形市に開かれた山形縣農產協會緊急大會の決議の如きは直に有株返上の强硬意見が現れた程である。よつて、之に對する中央の意向としては、東北振興と產組とはどこまでも不可分の

### 關係

にあるのであるからこの際極力地元產組の强硬論を抑へ、一方會社當局を鞭撻して一刻も早く事業の促進を期してこの不滿爆發の雛境に處せんとする模樣である。何れにせよ東北振興並びに地元の今後の動きは注目に價するものである

# 商況欄

（四月二十四日前場）

## 海外經濟電報

| | |
|---|---|
| 倫敦銀塊 | 二〇片一六分三 |
| 同先限 | 二〇片四分一 |
| 紐育銀塊 | 四四仙四分三 |
| 紐買爲替 | 五二留比二分一 |
| 英米爲替 | 四弗九二仙一〇 |
| 日米爲替 | 二八弗七七仙 |
| 米支爲替 | 二九弗九三仙 |
| スチール株 | 一一一弗〇〇 |
| アナゴンダ株 | 五五弗八分七 |
| 日英爲替 | 一志二片〇〇 |
| 英支爲替 | 一志二片一六分九 |
| 日印爲替 | 七七留比二分一 |

▲米棉

| | |
|---|---|
| 現物 | 一三仙七九 |
| 五月限 | 一三仙一九 |
| 七月限 | 一三仙二九 |
| 十月限 | 一二仙八二 |
| 十二月限 | 一二仙九三 |
| 一月限 | 一二仙九六 |
| 三月限 | 一二仙九八 |

▲印棉

| | |
|---|---|
| ブローチ | 二三二留比 |
| オームラ | 二二一留比 |
| ベンゴール | 一八九留比 |

▲市俄古小麥

| | |
|---|---|
| 五月限 | 一弗三〇仙二分一 |
| 七月限 | 一弗一八仙〇〇 |
| 九月限 | 一弗一五仙四分三 |

▲カルカッタ麻袋

| | |
|---|---|
| 賣筋 | 二四留比四分三 |
| 鐵筋 | 二二留比四分一 |

## 金銀市況

●上海標金　本寄　二四〇、六〇　步　一一

## 爲替相場

▲上海爲替

▲日本向

| | |
|---|---|
| 第一回賣買 | 一〇三、五〇 |
| 第二回賣買 | 一〇三、七五 |
| 第一回賣買 | 一〇四、〇〇 |

▲倫敦向

| | |
|---|---|
| 第一回賣買 | 一志三片三二分一 |
| 第二回賣買 | 一一 |

▲紐育向

| | |
|---|---|
| 第一回賣買 | 二九弗一六分三 |
| 第二回賣買 | 一一 |

▲大連爲替

▲上海向　九六、二〇

▲阪神日米爲替　賣買　二八弗一六分三

▲阪神日英爲替　賣買　一志二片一片三二分一

## 各地株式市況

▲東京株式（短期）

| | 寄 | 大引 |
|---|---|---|
| 東新 | 一六四、四〇 | 一六八、六〇 |
| 鐘新 | 二二二、一〇 | 二二六、〇〇 |
| 滿鐵新 | 六二、六〇 | 六二、五〇 |
| 大新 | 一二三、四〇 | 一〇〇、四〇 |

▲大阪株式（短期）

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 大新 | 一〇二、〇〇 | 一 |

▲大連株式（短期）

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 東新 | 一六三、〇〇 | 一 |
| 鐘新 | 二五三、六〇 | 二六九、六〇 |
| 日產 | 七六、五〇 | 八七、〇二 |
| 日魯 | 八七、五〇 | 七五、六〇 |
| 五品 | 三二、五〇 | 一 |
| 豆新 | 一八、〇〇 | 一 |
| 鐵新 | 一六三、八〇 | 一 |
| 東新 | 四〇、五〇 | 一 |
| 滿新 | 八七、八〇 | 一 |
| 日產 | 二五三、〇〇 | 一 |

▲奉天株式（短期）

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 滿取 | 一三三、四〇 | 一 |
| 東新 | 一六四、二〇 | 一 |
| 大新 | 一〇四、四〇 | 一 |
| 日產 | 八八、三〇 | 一 |
| 五品 | 一八、一〇 | 一 |
| 豆新 | 三二、五〇 | 一 |
| 鐘新 | 二六七、五〇 | 一 |
| 滿毛 | 一 | 一 |
| 優先 | 一 | 一 |
| 滿鐵 | 六二、六〇 | 一 |
| 同新 | 一 | 一 |
| 電甲 | 三三、〇〇 | 一 |
| 同乙 | 四〇、一〇 | 一 |
| 東拓 | 一 | 一 |
| 滿興 | 一 | 一 |
| 日響 | 一 | 一 |
| 東亞 | 七七、〇〇 | 一 |

## 各地商品市況

▲大阪棉糸

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 四月限 | 二七七、四〇 | 二七八、六〇 |
| 五月限 | 二六七、〇〇 | 二六六、〇〇 |
| 六月限 | 二六四、〇〇 | 二六五、六〇 |
| 七月限 | 二六二、五〇 | 二六一、一〇 |
| 八月限 | 二六〇、一〇 | 二五八、五〇 |
| 九月限 | 二五九、六〇 | 二五七、六〇 |
| 十月限 | 二五九、一〇 | 二五七、五〇 |

▲大阪棉花

| | 納會 | 納會 |
|---|---|---|
| 當限 | 七九、四五 | 七九、〇五 |
| 先限 | 七六、六〇 | 八一、四〇 |

▲大阪人絹

| | |
|---|---|
| 當限 | 一 |
| 先限 | 一 |

## 新京取引所市況

（四月二十四日前場）（一石値段）

| | 寄 | 引 | 出來高 |
|---|---|---|---|
| 現物 | | | |
| 大豆 | 一 | 一 | |
| 高粱 | 一 | 一 | |
| 小豆 | 一 | 一 | |
| 玉蜀黍 | 一 | 一 | |
| 先物 | 一 | 一 | |

●大豆

| | | | |
|---|---|---|---|
| 四月限 | 六、九六 | 六、九八 | 一六五車 |
| 五月限 | 七、〇五 | 七、〇六 | 一〇八車 |

●高粱

| | | | |
|---|---|---|---|
| 四月限 | 三、八〇 | | 四車 |
| 五月限 | 四、〇〇 | | 四車 |

## 各地特產市況

▲大連

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 大豆 | | |
| 袋入 | | |
| 四月限 | 七、八四 | 七、八〇 |
| 五月限 | 七、七七 | 七、七八 |
| 六月限 | 七、七九 | 七、八九 |
| 七月限 | 七、八五 | 七、八五 |
| 八月限 | 八、〇〇 | 八、〇〇 |
| 三等現物 | 七、六九 | 七、六六 |

●同　豆粕

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 現物 | 二、三〇〇 | 二、三〇〇 |
| 五月限 | 二、三一〇 | 二、三一五 |
| 六月限 | 二、三二五 | 二、三二五 |
| 七月限 | 一 | 一 |

●豆油

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 現物 | 一 | 一 |
| 五月限 | 三三五 | 三三五 |
| 六月限 | 一 | 一 |
| 七月限 | 一 | 一 |
| 八月限 | 一 | 一 |
| 九月限 | 一 | 一 |

日曜　壬午　大安　滿　星宿

●一白の人　虛榮を去り不備の點を繕ひつゝ進んで吉し　丙と丁と庚が吉

●二黑の人　心緒亂麻の如く氣落付かず取捨に迷ふべし　辛と壬と寅が吉

●三碧の人　我意を張らず和順にして働けば助勢も來る　甲と丙と庚が吉

●四綠の人　足る事を知れば却て闇々裡に利得あるべし　乙と丁と坤が吉

●五黃の人　勞多くとも怨むことなく道の正しきを履め　丙と壬と癸が吉

●六白の人　空想に走りて本を忘れ易し人の口に乘るな　丙と辛と亥が吉

●七赤の人　動けば却て氣運を害なふ驕りも戒しむべし　午と庚と辛が吉

●八白の人、案外元氣付けども尻を締めざれば後患あり　丙と壬と艮が吉

●九紫の人　朝來一時の苦心を忍ぶ時は終には大吉なり　乙と丙と壬が吉

新京日日新聞
朝刊
本紙朝夕刊十二頁

本社主催 全新京野球大會 第二日

# 古豪の備へ、新鋭の攻撃 秘術熱花と散る爭奪戰

## けふ愈よ準決勝戰に入る

暗雲戰機を孕んだ本社主催、西山運動具店後援の第四回全新京野球大會第二日は廿四日午後二時から西公園球場に華々しく展開された、此の日の出場チームは老巧滿洲國聯合軍に對する初出場の新鋭中銀チーム並びにこれまた新進を誇る財政部に強豪電業本社軍、張り切つたナインは時ならぬ寒風も物ともせず正午過ぎにはおの／＼球場に勇姿をあらはしフリーバツテイングにシートノツクに思ふ存分快適な練習を開始すれば、熱心なファンはまた早くよりスタンドに頑張り、選手のコンデイション如何を見守る、かくする中に氣遣はれた天候も垂れこめた雲間割けて薄日が洩れ始め、選手もファンも益す活氣づく、時に稻田審判高らかにプレーボールを宣し此の日の第一戰滿洲國聯合軍對中銀戰は午後二時五分萬場の拍手裡に物凄き打撃戰の幕を切つて落した

戰塵に彩られて戰ひ本舞台へ

## 15—7 打撃戰を演じて 滿洲國軍、中銀を敗る

| | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 中銀 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 3 | 0 | 7 |
| 滿洲國 | 0 | 1 | 4 | 0 | 2 | 1 | 0 | 5 | 2 | 15 |

▲試合開始 午後二時五分閉戰 午後四時二十分▲審判（球）稻田、（壘）大瀬

▲先攻滿洲國聯合軍

▲一回（滿）横内二飛、高橋内野安打、栗原の遊飼に高橋重殺▲（中）古岩井三飛岩瀬四球、水田三遊間安打に岩瀬二進、二木中前安打に出でしも岩瀬捕走三壘に刺さる、平田遊飼に二木封殺（兩軍—0）

▲二回（滿）深瀬左越二壘打水原遊飼、片田右前テキサスに深瀬生還、鈴木中飛、橋本三遊間安打、井手二飼に橋本封殺▲（中）片山、生南ともに遊飼、小柏投飼（滿—1、中—0）

▲三回（滿）横内四球、高橋左前安打左翼手ハンブルする間に横内三進、栗原左越二壘打に二者生還、深瀬の投飼に栗原二、三間に狹殺とみえたが中銀岩瀬ハンブルして三進（此の回中銀二木投手、平田捕手、水田一壘となる）水原二飼に栗原生還、片田中前安打に深瀬生還、鈴木遊飼失に生き、橋本三振、捕手一壘暴投に走者二、三進、井手中飛に終つたが打者一巡▲（中）梶原、古岩井ともに三直飛岩瀬中前安打、水田一壘横を拔く安打、二木投飼失に岩瀬生還、平田遊飼失に水田生還此の時二木二、三間に狹殺（滿—4、中—2）

▲四回（滿）横内投越安打、高橋三前バンド、栗原四球二盜成る、深瀬三振、水原死球を得、片田三飼▲（中）片山一壘線寄り安打、生南三振、片山一、二間刺殺、小柏三振（兩軍—0）

▲五回（滿）鈴木三飼失に生き、橋本左前安打、井手のバントに走者二、三進、横内投飼失に鈴木、橋本生還その間横内二進、高橋三振栗原遊飼失に生き二盜成るも、深瀬三振▲（中）梶原遊飼、古岩井左飛、岩瀬三飼、三壘手一壘高投に生き、水田左前安打に續いたが二木遊飛（滿—2、中—0）

▲六回（滿）水原二壘越安打に出で、片田遊飼を遊擊手二壘惡投に水原三進、二木ボークに水原生還 鈴木三振、橋本中飛、井手三振▲（中）（此の回滿洲國栗原投手となる）平田、片山ともに二飛、生南四球、小柏の二飼に生南封殺（滿—1、中—0）

▲七回（滿）横内三振、高橋中越二壘打、栗原二飛、深瀬投飼▲（中）梶原四球、古岩井の二飼に梶原封殺、岩瀬四球、水田の投飼に古岩井本、三間に狹殺、二木遊飼は遊擊手送球遅れて生きその間岩瀬生還、平田遊飼失に水田生還、續いて二木本壘を衝き刺さる（滿—0、中—2）

▲八回（滿）水原四球、片田三前安打、鈴木三壘線上にバンドすれば安打となり無死滿壘、橋本三振、井手三壘線上に安打を放ち水原、片田生還、横内中前飛球を落して鈴木生還、高橋右飛返球の間に走者二、三盜、栗原左越三壘打に井手、横内生還、深瀬三飼▲（中）片山三振、生南投手頭上を拔く、小柏中前二壘打、梶原右翼二壘打で兩者生還、古岩井右前安打 岩瀬二飼失で梶原生還、古岩井三壘に刺さる、水田右中間安打で岩瀬一擧一壘より本壘を衝いて刺さる（滿—5、中—3）

▲九回（滿）水原右邪飛、甘利左翼線寄り安打、鈴木左中間安打、投手の二壘牽制の逆を衝いて甘利生還、鈴木三進、橋本遊飛失で鈴木生還、井手の遊飛失は橋本を二壘に封殺、横内一飼▲（中）二木、平田共に左前安打、片山遊飼に平田封殺、片山二盜、生南四球で一死滿壘となつたが小柏左邪飛梶原中飛に萬事休す（滿—2、中—0）

▲トータル

| | 打 | 得 | 安 | 犧 | 盜 | 三 | 四 | 失 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 中銀 | 40 | 7 | 14 | 0 | 4 | 3 | 5 | 7 |
| 滿洲國 | 45 | 15 | 17 | 2 | 6 | 8 | 4 | 3 |

▲メーバー

（中銀）

| | | |
|---|---|---|
| 一 | 古岩井 | 8 |
| 二 | 岩瀬 | 4 |
| 三 | 水田 | 1.3 |
| 四 | 二木 | 2.1 |
| 五 | 平田 | 6 |
| 六 | 片山 | 7 |
| 七 | 生南 | 9 |
| 八 | 小柏 | 5 |
| 九 | 梶原 | 7 |

（滿洲國）

| | |
|---|---|
| 横内 | 4 |
| 高橋 | 6 |
| 栗原 | 8.1.3 |
| 深瀬 | 1.8 |
| 水原 | 3.7 |
| 片田 | 2 |
| （甘利） | 9 |
| 鈴木 | 7 |
| 橋本 | 9.2 |
| 井手 | 5 |

寫眞＝二回表滿洲國片田の右テキサスに深瀬生還最初の一點を擧ぐ

## 東久邇宮盛厚王殿下 きのふ安東御着

【安東國通】東久邇宮盛厚王殿下には、今回士官學校生徒陸軍砲兵軍曹の御資格をもつて同校滿鮮戰跡見學演習團に御參加甘粕少將引率の一行〇〇〇名と御共に廿四日午前七時卅分特別列車にて新義州驛御着、それより自動車に召されて義州街道を御通過、同九時統軍亭に御着、同五十二分まで戰史講話を御聽取遊ばされ、再び自動車に召されて十時四十五分安東大和小學校に御到着遊ばされ、戰史講話を御聽取遊ばされた、殿下には十一時四十分大和小學校御出發、同四十五分安東驛に御到着、瀬藤驛長石村奉天鐵道事務所長の御先導にて驛貴賓室に入らせられ、橋本部隊長以下有資格者に拜謁仰付けられた後ホームに居並び奉迎申上げる日滿官民に御會釋を賜はりつゝ特別列車に召され、御機嫌いと麗はしく御離安遊ばされた
なほ滿鐵郡山理事、石村鐵道事務所長、田上安東署長は同列車にて御伴申上げた
×××××

## 滿洲國には小手調べ 練習不足の中銀 二木投手の健闘空し

戰評

滿洲國軍對中銀戰は中銀軍の練習不足は諒とするも兩者技倆に相當の差違あることは爭はれず投手難の中銀軍遊撃手片山、左翼手生南のエラー續出はチーム全體の士氣に影響するところ多く四回戰以後は滿洲國軍はポジションの變更を行つて調子を下したのは止むを得ないところであらう、水原は不變の老獪振りを發揮して滿洲國軍に一段の余裕をつけゐた、失策は中銀七、滿洲國三、三振は中銀三に比して滿洲國八で中銀二木が體力の投手として打撃を封じたのは賞すべきだらう、滿洲國深瀬投手の活躍は今後刮目すべきものがある、この試合は滿洲國がその實力の片鱗をみせたことゝ今後中銀になほ一段の努力を要することが示現されたものと謂つて差支へないであらう

寫眞＝四回の表財政部津山古井の右前安打に一擧ホームイン

## 4A—2 坦々たる投手戰 財政失策、電業に勝因

| | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 電業 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | A | 4A |
| 財政 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |

試合開始 五時五分▼閉戰六時四十分▼審判（球）迫畑（壘）近藤、榮永、内山

▲一回▲財政 木村三飼、岡田三振、鈴木遊飼失に生きたるも田中投飼▲電 藤田三振、梅本三振、針原遊飼（兩軍—零）

▲二回▲財 津田四球、古井三振、生永左飛、佐山二飼▲電 杉谷四球、村井一飼、吉井投飼、黒明右飛（兩軍—零）

▲三回▲財 田中四球、木村三飼、岡田四球、佐々木二飼▲電 佐賀三飼、吉田三飼失に生き、次いで藤田四球にてチャンスかと思はれたが、梅本の二直にて吉田併殺を喫す（兩軍—零）

▲四回▲財 田中二飛津田二壘手の暴投に一擧二進、續く古井の右前安打に一擧本壘を衝き生還、次打者生永の時投手の暴投あつて古井三進、生永の左飛で古井生還、佐山三振▲電 針原四球、杉谷の三飼で二進、村井死球、吉井四球で一死滿壘、續く黒明の三飼を三壘手失策して杉谷生還、佐賀の遊飼で黒明封殺せられる間に村井生還、續く吉田の左前安打に吉井生還、藤田四球梅本四球で佐賀押し出されて一點を加へ合計四點針原遊飼で終る（財政二—電業四）

▲五回▲財 田中遊飼、木村中飛、岡田補邪飛▲電 杉谷三直、村井二飼、吉井三飼（兩軍—零）

▲六回▲財 佐々木遊飛、田中三飼、津田三飼▲電 黒明右飛、佐賀左飛、吉田三飼（兩軍—零）

▲七回▲財 古井四球、生永遊飛、佐山捕邪飛、田中四球、木村遊飼▲電 藤田三遊間を拔く安打に出たが、梅本の遊飼に封殺され針原の打者の時藤田投手牽制球に刺された、針原四球に出で直に二盜をして刺さる（兩軍—零）

▲八回▲財 岡田一邪飛、佐々木中飛、田中遊飛▲電 村井遊飼、吉井投飼、黒明右飛（兩軍—零）

▲九回▲財 津田遊飼、古井遊飼、生永三飼

▲トータル

| | 打數 | 安打 | 四死球 | 三振 | 犧打 | 盜壘 | 失策 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| （電業） | 25 | 2 | 10 | 2 | 0 | 1 | 4 |
| （財政） | 28 | 1 | 5 | 3 | 0 | 0 | 2 |

▲メンバー

（電業本社）

| | |
|---|---|
| 藤田 | 捕 |
| 梅本 | 左 |
| 針原 | 中 |
| 杉谷 | 遊 |
| 村井 | 一 |
| 吉井 | 投 |
| 黒明 | 右 |
| 佐賀 | 三 |
| 吉田 | 二 |

（財政部）

| | |
|---|---|
| 木村 | 左 |
| 岡田 | 中 |
| 佐々木（芳） | 遊 |
| 田中 | 捕 |
| 津田 | 投 |
| 古井 | 一 |
| 生永 | 三 |
| 佐山 | 右 |
| 田中（四） | 二 |

## けふの試合

一、滿洲國對電業支店（午前九時卅分）
二、電々B對T・H・K（正午）
三、電々A對電業本社（午後二時卅分）
四、電々BとT・H・Kの勝者對滿洲國と電業支店の勝者（午後五時）



### ネット裏から

大會第二日は氣溫が急速に低下しファンを震ひ上らせた午後二時からの滿洲國聯合軍對中銀の試合では星野廳長が控室に頑張つて例により煙草を噛むように吹かしてゐる、今日は三壘側は寒風をまともに受けるので一壘側の觀衆が斷然多い

●……●

滿洲國軍の水原君が人を呑んだような動作で觀衆を振りまき、東京時代からの習慣であるホームプレートの土を掃除するのが觀衆の興味を惹いた

●……●

一壘中銀側は多數の行員が固唾を呑んで聲援し、清水、酒井などのOB選手が作戰を練つてゐたが、清水文書課長が「武運拙くして……」の挨拶は銀行屋さんに似合はぬ心臟だとの評判

●……●

財政部、電業本社との試合は財政部軍が惑星津田を中心にどの程度の力量を示すか興味を呼び最後で息詰るような好試合を演じた

●……●

一壘電業軍には小池ラグビー重役に對抗する石橋常務が控室にあつて總監督に當る、三壘財政部には田中理財司長山梨總務司長、伊東銀行科長などが新人六名を含む吾がチームの奮闘振りを凝視する、財政部軍〇〇捕手がプロテクター無しで機敏な働きをしたのは華々しかつた

●……●

婦人ファンには中年頃の夫人然たる顔も見へ、モンテカルロ、扇芳會館などのダンサーファンがアチコチで觀戰してゐたのは時代の尖端を行く職業柄でもあらう

## 白耳義 中立に復歸

【ブリュッセル二十三日發國通】ブリュッセル駐剳フランス大使ラロシュ氏、英國代理大使チャールス氏は廿三日午前官邸にベルギー外相スパーク氏を訪問、ベルギー王國の中立化案につき協議した結果午後に至り英、佛、白各三國代表の意見が完全に一致し、ラローシュ氏、英國大使チャールス氏は廿四日午前十一時共同宣言案に正式調印するに決定した、宣言案は英佛兩國語の正文各一通からなり、ベルギー政府は右宣言を諒承する形式だが、要旨は次の通りである

一、ベルギー政府はライン保障條約第四條ならびに一九三六年四月英、佛、白三國政府間に成立した作戰協定にもとづく義務から解放される

二、英佛兩國政府は依然ライン保障條約並びに作戰協定に基く相互間の公約を強化して外部からの侵入に對峙獨立を擁護し、かつ國際聯盟に對する諸義務を履行する

調印と同時に宣言正文をライン保障條約の參加國たる獨伊兩國政府に通達、ついで午後十一時廿分ブリュッセル、パリ、ロンドン三都において同時に公表する段取りだが、右共同宣言によりベルギー國王レオポルド三世の外交國策はこゝに確認され、ベルギー政府は大戰後廿年において再び中立に復歸するわけである、他方イーデン英外相は共同宣言の發表をまつて廿五日ブリュッセルに乘込み、ヴアン・ゼーランド首相、スパーク外相と會見して新ロカルノ體制案並びに所謂經濟軍縮案につき協議、就中ベルギー政府と隣接諸國間の保障機構案を檢討する豫定である

### 人事往來

▲別府龍氏（會社員）二十四日來京中央ホテル
▲高道留吉氏（中銀）同
▲熙洽氏（宮内府大臣）同發吉林へ
▲于芷山氏（軍政部大臣）同奉天へ
▲金榮桂氏（警察總監）同

### 偶語

煤煙苦から解放されてやつと青空をのぞみのうら／＼した氣持になつたのもほんの束の間其次に來るものは狂犬病の恐怖である▼専門家の調査に據ると新京位狂犬病の多い所はないといふ▼ペストよりもコレラよりも凡そ病氣の中で最も恐ろしい狂犬病のため生命を落す人の數も新京が第一だといふ▼それは何に起因するかと云へば畜犬家一般市民ともに該病に對する智識が餘りにも▼稀薄な爲めであると聞くに於ては國都市民たるもの寔に以つて顔色なき次第である▼該病の撲滅は一に野犬の徹底的驅除と畜犬の豫防注射が根本問題であらう▼かく見るとき當局の野犬驅除もさることながら畜犬家が今一段該病に對する認識を深めることが最も喫緊事であらう▼西公園事務所では昨年の不祥事に鑑み本年は園内に犬を牽き入れることを嚴禁した▼大體公園は市民が心身を靜かに憩ふオアシスであつて建前から云つて人間のみの獨占地帶である▼如何に愛玩せる動物たりとも他人の氣分を亂し危險を伴ふものは▼鐵漿など喧しい取締りをされるまでもなく遠慮することが公衆道德であらう

## 社説

### 滿洲國と宗教 國情が課する特別の任務

一

さきには協和會が主催となつて、日本人側及び滿洲國人側の宗教關係者を集めた座談會が開催され、相互の提携、滿洲國の國情が必要とする方面に積極的に力を注ぐべき事等が協議された。今度はまた文教部の主催によつて宗教座談會が計畫され、一昨二十三日には先づ日本人側の佛教各派を代表する人々を網羅した會談が行はれた。この座談會では治外法權撤廢に備へて寺院、布教所、布教者等の現狀調査をなしそれらの點につき屆出をなす件、各宗本山との關係、半島人並びに滿洲國人に對する布教について、附屬事業等について當局者より方針を說明して意見を交換し、更に將來の布教方法について滿洲國の宗教行政に對する希望等について意見が開陳されたとの事である。

二

滿洲國として宗教一般に對する適切な政策を樹てる必要があることは明白である。最近に行はれたこれらの催しはこの必要性を認識し、具體的にその樹立に進まんがために準備しつゝあるものであらう。各種各樣の宗教形式が併存して居り、更にその中には特殊な團結をなす宗教的社會團體慈善結社、秘密結社に屬する如きもの等も見出されるこの國の現狀を思へば、適當な方策を講ずるために充分に周到な用意を要することも認められる。最近のこれらの企劃に各宗團の代表者たちが相應の協力をなしつゝあるのは、當然のところであり、その成果には期待していいであらう。

三

國家と宗教との關係については、種々の難しい問題があらう。こゝにはたゞ新興滿洲國の獨特なる事情が、宗教關係者に對して要請する特別な任があらうと思はれるものについて考へて見やう。第一に諸種の民族の共存といふ事實から、民族融和といふ事のために宗教の果すべき大きな役割があるであらう。この點について過去の努力は未だ充分でないのではないかと思へる。次に建設途上に在る滿洲國として、職業の各方面に於いて積極進取の必要が大である。宗教は諦念的な消極方面にのみ閉ぢ籠ることなく大いに積極的に建設のために力を盡すことが望ましいのである。この事は、今後に多數の日本人が滿洲國に進出して行くべき事情にあることを考へると、愈よ重要な仕事であらうと思はれる。在滿日本人から植民地的意識を除去せよといふ事が近時叫ばれてゐるが、眞にこの國の土地に立つ永住民をつくるためには、宗教のなすべき多くの働らき掛けの分野があるであらう。關係者諸氏の一層の努力を望みたい。

# 獨政府の參畫得て ダニユーブ政局組織
## 伊、墺兩首相の意見一致 コムミユニケ發表

【ヴエニス廿三日發國通】ムツソリーニ氏は廿三日午前オーストリア首相シユシユニツク氏と會見、ダニユーヴ政局につき重ねて意見を交換したが會談の結果イタリー・オーストリア兩國政府は、ドイツ政府の活潑なる參畫のもとにダニユーヴ政局の全面的組織を企圖するに意見一致し、會談終つて直ちにコムミユニケを左の如く發表した

一、伊墺兩國代表は兩國間の關係就中經濟上の分野に關する諸懸案を檢討したが、完全に意見一致、改めてローマ議定書の好結果を確認した、他のダニユーヴ諸國政府もまた一定條件のもとにローマ議定書に參加出來ることをこゝに闡明する

一、伊墺兩國政府ダニユーヴ領域の全面的組織を目標として協力するが、ダニユーヴ政局の組織はドイツ政府の活潑なる參畫なくしては到底實現出來ない

一、ローマ議定書は一九三六年七月伊墺兩國間に成立した協定ならびにイタリー、ユーゴースラヴイア兩國間の協定は中部歐洲の情勢を好轉させ、ひいて歐洲平和に旣與することを確認する

# ソ聯政府盛んに 獨政府に秋波
## 防共協定に疑信暗鬼

【ロンドン廿二日發國通】モスクワ來電によれば、ソ聯の國內騷擾は相つぎトロツキー派陰謀事件を契機に盛んに政情不安を傳へられてゐるが、スターリン、モロトフ兩氏の名で公表された演說論文のうちにもトロツキー派の破壞工作に對する對策として、政治經濟樹て直しの必要を指摘、國民に警告してゐるが、ソ聯政府としては日獨反コミンテルン協定成立以來一も二もなく兩國政府がソ聯包圍政策をとるものと獨斷し、兩國の接近を頭痛の種とし、對內的には經濟計畫の停頓の一切の原因を防共協定成立の所爲に歸してゐる、政府は最近極東各地に駐在するソ聯代表を召集して大公使會議を開催、對策を協議した外コミンテルンでもナチ獨、ファッショ・プロツク打破の對策を協議しつゝあり、對獨及び對極東政策を再檢討してゐる、就中ドイツ政府に對してはソ聯に監禁中のドイツ人卅四名の釋放問題を口實に次の提案を持してゐると言はれてゐる

一、監禁ドイツ人全部の釋放

一、獨ソ提携による經濟復興

一、ドイツ政府は日獨反共協定につき條約文以外の秘密協定なきことを公表すること

一方ソ聯政府は日本における總選擧の結果を待つて國民政府に對し對日政策の急轉回を强要する方針と見られ、更にソ聯國境、外蒙國境及新疆省方面に對する大增兵計畫の進行中と傳へられる、ソ聯政府は以上の方針の下にドイツ政府の腹を打診中と見られるがドイツに動ずる色なく大いに焦慮してゐるらしい

# 北平の大學々長を 國民黨員で充當
## 文化方面から北支の中央化

【北平廿三日發國通】南京政府當局では文化的方面から北支を中央化すべく企圖しつゝあり、最近朝陽大學の學長を更迭、後任として國民黨より張知本氏を据へ、燕京大學にも新任學長として黨關係の孔祥燕氏を据へたが、更に中國大學(現校長何其鞏氏)の學長更迭をはかりつゝある模樣で、南京側の肚は北平の四國立大學を始めとして各私立大學々長をことごとく國民黨要人で充當しようといふにあるものと見られてゐる

# 工場抵押登記修理規則 二十三日公布

滿洲國政府はさきに公布せる工場抵押法に伴ひ廿三日の參議府諮詢を經て廿四日左の如く工場抵押登記處理規則を公布、即日施行した

第一條 工場抵押法に依る登記については本令に別段の定あるものを除く外不動產登記條例施行細則の規定による

第二條 工場財團登記簿は附錄第一號雛形により高等法院においてこれを調製す

第三條 工場財團共同人名簿は附錄第二號雛形により高等法院において之を調製す

第四條 各別の所有者に屬する數箇の工場につき工場財團所有權保存の登記を申請する場合においては工場抵押法第廿一條第一號乃至第三號の事項につき各所有者の氏名又は名稱を記載すべし

第五條 工場財團目錄の記載は第五條乃至第十三條の規定に從ふべし

第六條 土地に付ては其の座落、四至、面積および用法を記載すべし

第七條 工作物に付ては其の種類、構造および面積又は延長を記載し、且其の所在の土地を表示すべし

第八條 機械、器具、電柱、電線、配置諸管、軌條その他の附屬物に付ては其種類構造、箇數又は延長を記載し、若し製作者の氏名又は名稱、製造の年月、記號、番號其の他同種類の他の物と區別するに足るべき特質あるときは其の特質をも記載すべし

數箇の土地又は工作物の一に附屬する物に付ては其の附屬する土地又は工作物を表示すべし

輕微なる附屬物の記載は概括してこれを爲すことを得

第九條 登記したる船舶については船舶登記法第卅七條に揭ぐる事項を記載すべし

第十條 地上權については第六條に揭ぐる事項のほか設定の目的および範圍、存續期間地代およびその支拂時期、設定の年月日ならびに所有者の氏名又は名稱および住所を記載すべし

第十一條 賃借權については第六條、第七條第十條又は第十一條に揭ぐる事項のほか存續期間、借賃およびその支拂時期、設定の年月日ならびに賃貸人の氏名又は名稱および住所を記載すべし

第十二條 工業所有權についてはその權利の種類、名稱番號および原簿登錄の年月日を記載すべし、工業所有權に關する實施權については實施權の範圍ならびに本權の種類名稱、番號、原簿登錄の年月日およびその權利者の氏名又は名稱および住所を記載すべし

第十三條 數箇の工場につき工場財團を設くる場合においては各工場に屬するものを區分して記載すべし

數箇の工場が各別の所有者に屬する場合においては各所有者に屬するものを區分して記載すべし

第十四條 工場財團目錄を作成するには登記簿用紙大の紙料を用ふべし

第十五條 工場財團目錄にはその毎葉の綴目に契印すべし、但し申請人が多數なるときはその一人の契印を以て足る

第十六條 工場の圖面には工場に屬する土地及工作物の方位、形狀及間尺並に重要なる附屬物の配置を記載し申請人之に署名捺印すべし

地上權の目的たる土地、賃借權の目的たる土地及工作物については各その方位、形狀及間尺を記載すべし、工場の一部をもつて工場財團を設くる場合においては工場財團に屬する部分とこれに屬せざる部分とを區分すべし

第十七條 登記官吏が工場抵押法第二十條第三項により表示欄に工場財團の表示をなすには工場の名稱、位置主たる營業所および營業の種類を記載すべし

第五條の場合に所有者の氏名または名稱をも記載すべし

第十八條 登記官吏が登記をなしたる時は工場財團目錄および工場の圖面に申請書受付の年月日、受付番號および登記を番號を記載すべし、工場抵押法第卅九條により提出したる目錄には申請書受付の年月日および受付番號を記載するをもつて足る

第十九條 登記官吏が工場抵押法第廿三條第二項、第廿六條、第廿八條第二項、第卅四條第二項、第卅七條第二項、第四十三條第四十四條第二項及第四十八條第二項により通知をなすときはその要旨、通知を受くる者及通知を發する年月日を不動產登記條例施行細則第一條第八號の通知簿に記入すべし

第廿條 登記官吏が工場抵押法第廿三條第二項、第廿八條第二項、第卅四條第二項、第卅七條第二項、第四十四條第二項及第四十八條第二項により通知を受けたるときは受付帳に通知事項の要旨、通知をなしたる登記處の名稱、通知の年月日及受付番號を記載すべし、通知書に受付の年月日及受付番號を記載すべし、たゞし通知事項の要旨は登記の目的欄に、通知をなしたる登記處の名稱は申請人の氏名欄にこれを記載すべし

第廿一條 管轄を異にする登記處において順次不動產登記條例第百六條の規定による登記を受くる場合においては最初に登記を申請する登記處に登記稅の全額を納付すべし

前項の規定に從ひ登記稅を納付したるときは登記官吏は登記を申請すべき登記處の數に應じ登記稅の受領書を申請人に交付すべし、但し二通以上の受領書を交付するときは各通に番號を附すべし

申請人が他の登記處に登記を申請するには申請書に受領書を添附すべし

第廿二條 數箇の工場に關し工場財團登記稅法第二條の規定により登記稅を徵收する場合においては登記官吏は後に登記を申請すべき登記處の數に應じ課稅價格を記載したる登記稅の受領書を申請人に交付すべし、但し二通以上の受領書を交付するときは各通に番號を附すべし

前條第三項の規定は前項の場合にこれを準用す

第廿三條 工場財團目錄および工場の圖面は永久にこれを保存すべし

第廿四條 工場抵押法第三條の場合においては土地または建築物が同法第一條の工場に屬するものなることを證するに足るべき書面を提出すべし

第廿五條 前條の場合において土地または建築物の登記用紙中相當部事項欄にその登記を爲すときは工場抵押法第三條により目錄の提出ありたることを記載すべし

第廿六條 第九條第十四條、第十五條、第十八條および第廿三條の規定は工場抵押法第三條の目錄にこれを準用す

△工場財團登記に關する手數料の件

第一條 不動產登記條例第廿四條の規定により閱覽を請求するものは一件につき手數料四角

登記簿の謄本又は謄本の交付を請求する者はその用紙一枚につき手數料一角を納むべし、但し一枚に滿たざるものと雖も仍之を一枚に計算す

第二條 前條の手數料は收入印紙を申請書に貼附してこれを納むべし

第三條 公署が不動產登記條例第廿四條の規定により登記簿若くは附屬書類の閱覽を請求し又は謄本若くは抄本の交付を請求する場合にはこれを適用せず

附則

本令は工場抵押法施行の日よりこれを施行す

# 贅澤品輸入制限 大藏省て具体案作成

【東京國通】贅澤品不急品等の輸入制限品および制限輸入數量は目下大藏省で具體案作成を急いでゐるが、輸入制限品目は現行贅澤品關稅品目を殆んど全品包括、前年度實績の五割以上の制限は免れぬ模樣である、なほ該法は五月下旬實施の豫定である

輸入制限主要品目

毛皮類、羽毛類、珊瑚、菓子、ビール及支那酒、眞珠石鹼、香水、薫香を付したる油臘その他製品、龍腦、芙片、白粉、齒磨、線香、人造香料、亞麻類、毛織物絹織物、メリヤス類、レース、毛氈、手袋、足袋、肩掛、袴吊、帽子、靴、身邊裝飾用の細貨類、貴金屬類時計、蓄音器

# 伊和丁葡とも 永代借地權撤廢取極め

【東京國通】永代借地權の撤廢については旣に英、米、佛白の四ケ國とは取極めが成立したが、このほどイタリー、オランダ、デンマーク、ポルトガルの四ケ國との間にも合意が成立し、廿八日の樞府本會議に附議されることゝなつたので、佐藤外相は卅日外務省に以上關係四ケ國の大公使の來訪を求め、公文の交換を行ふことゝなつた、なほ右の公文交換により關係國との間に全部取極めの成立を見たこととなり、永代借地權は昭和十六年三月卅一日を以て完全に解消するわけである

# 各派新舊別

【東京國通】全國立候補者各派新舊別

| | 民政 | 政友 | 昭和 | 社大 | 國同 | 東方 | 昭和 | 中立 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 新 | 六四 | 七一 | 一〇 | 四四 | 六 | 一一 | 三八 | 八一 | 三二五 |
| 前 | 一八五 | 一五三 | 二一 | 一九 | 一一 | 九 | 四 | 二〇 | 四二二 |
| 元 | 一七 | 四四 | 四 | 二 | 三 | 〇 | 一 | 八 | 七九 |
| 計 | 二六六 | 二六八 | 三五 | 六五 | 二〇 | 二〇 | 四三 | 一〇九 | 八二六 |

# 東京大會組織 委員會

【東京國通】東京大會組織委員會第十四次會合は廿三日午後三時半から虎之門滿鐵ビル內會議室で開催、ワルソー總會に出席すべきわが代表を左の如く決定した

一、ワルソー會議代表決定の件

德川、嘉納、副島三氏を委員にワルソー會議に關せる事務を委囑、よつて三委員協議の結果副島道正伯をワルソー會議ゝ組織委員會代表に推し正式決定

一、ワルソー會議隨員の件

李相伯(副島代表秘書)及び在ニユーヨーク松本瀧藏(通譯)

なほ代表一行は來る廿八日橫濱出帆郵船龍田丸で米國經由ワルソーへ向ふことゝなつた

# 滿鐵辭令

(鐵道總局)

輸送局 職員 村上秀夫
同 大場正治
新京機關區技術員を命す

輸送局 職員 木下正夫
新京檢車區技術員を命す

右四月二十二日

# 結城藏相談 設置の主旨

【東京國通】結城藏相は二十三日の閣議散會後物價對策委員會に關して左の如く語つた

この委員會は別段官制によらず常設委員會として首相が會長となつて物價對策の應急措置その他について考究してゆくつもりである、審議する問題は單に物價騰貴抑制といふやうなことにとゞまらず、物價騰貴が經濟界や國民生活におよぼす影響に關して審議してフリイー・トウキングで審議してゆきたいと思ふ、勿論政府としても委員會に附議する原案は商工省で研究することになるだらう、現今の物價對策について可及的速かに應急處置を講じてゆきたいといふのが委員會を設置するに至つた主旨である



# 大谷伯の結婚に 西本願寺慶讃法要

市內祝町西本願寺では二十四日午後二時から京都において本派本願寺第二十三代法主管長大谷光照伯がかねて婚約中であつた德大寺公嬉子姬との晴の華燭の盛典を近衞文麿公夫妻の媒酌で行はれることになつてゐるので同時刻に左の如き慶讃法要を營んだ、即ち

一、法要(無量壽經作法)

一、講演「眞宗信徒と處世の要義」講師光岡靈昭師

なほ本願寺からは法主に記念品を贈呈すると

# 商況欄

(四月二十四日)後場

●上海標金
前引 一二三、二

●上海爲替
日本向 第一回 賣 一〇四、一八七五 買 一〇五、一二五
倫敦向 第一回 賣 一志三片一八分一 買 一六分五一
紐育向 第一回 賣 二九弗一六分三 買 八分七

## 新京取引市況

(四月二十四日後場)

現物(一石値段) 引 出來高
大豆 — —
高粱 — —
米高粱 — —
吉豆 — —
小豆 — —
玉蜀黍 — —
四月限 六、九八 七、〇四 二〇車
五月限 七、〇八 七、〇四 二〇車
高粱
三月限 — —
四月限 六、九〇 五車
五月限 四、〇一 二車
六月限 四、〇一 四、一一 三車

## 手形交換高(二十四日)

國幣 三三三枚 三三六、[illegible]

## 天氣と氣溫

けふの天氣 西の風 晴 時々曇り
日の出 前 五時四一分
日の入 後 七時三三分
月の出 後 七時二七分
月の入 前 五時 二分
きのふ 氣溫 最高 一一度二 最低 三度八

# 祖國よ今一目
## 敷島高女旅行記（十九）

十九信　四月十二日

うらゝかなお天氣、身支度をすますと早速庭下駄をつゝかけてカメラを持つて海岸に飛び出した霞のやうな朝の海！山と海の堺はぼんやりと煙つて太陽は姿を雲にかくして光のみ雲間よりわずかに出し、漁船が二、三黒く浮きでゝゐる石垣の上から見下すと水を透して綠の海藻のついてゐる石が見える。何時見ても綺麗な水だ「飛込みたい！」さういふ氣持が誰にでもする位の魅惑的な水である、後から聞いた事だが昨夕はたくさん「ほたるいか」がゐたさうだ。ふと目をあげると二階の緣側の籐椅子にドテラ姿の先生方が煙草でもふかし乍らお話しして居られた、やがて食事をすまして十時頃出發、めざすは鶴見遊園地。眞夏の樣な暑さを覺え乍ら、かわいた道を四列になつて歩き出した。沿道の畑の麥の穗もあを〳〵とのびてゐた。汗ばんだ顏をふき〳〵暑〳〵と言ひ乍らも何時のまにやらケーブルカーの乘口まで歩いて來た此處のケーブルカーは距離の短い點においては日本一だそうだ。何組かに分れてケーブルカーにのつてZ島驛に着くと先着の人々がブランコやスベリ台にそれぞれ子供の樣にあそんでゐる。後から來た人々もあはてゝ仲間に入ると忽ちにして遊園地の道具は活躍しだした。ぐる〳〵まはるもの、左右に前後に、又はギッコン、バッタンと上下にゆれるもの種々樣々だ。今までの暑いことも忘れて先生と共に幼稚園の子供の樣にはしやいでゐた。滿開をすぎた櫻の花びらが風に吹かれてひら〳〵とちり、紫のかはいゝ蝶が飛びまわつてゐる。ふと滿洲を思し出したもう暖かとなつてゐるかしらと………はるか彼方の海の方には水上飛行機が爆音をたてゝ旋回してゐた。一時間程思ふ存分あそび、遊びつかれた體を頂上へとはこんで行つた。演藝館の萬才をちよつとのぞいて、食事をすまし展望台に上つて別府全市を見下しに。海に面した別府街は割に廣く整然とした町だ。ぼつとかすんだ海には白帆が浮いてゐる。如何にも春らしくのんびりとした景色だ。しばらくした後ケーブルカーの降口で點呼をすますと又來た道を四列になつて汗をかき乍ら宿屋へと向つた。「祝博覽會」とかいてある雪洞のたちならんでゐる街中で、お寺のお祭とも思はれる行列に出會つた。じゆずをもつた大勢の人々、お坊さんそして最後に可愛らしいお推兒さん。おしろいを眞白につけ口紅もさした坊ちやん孃ちやんはお母樣にだつこされて車にのつてゐた。展望台で見た時の道程は相當にあつた筈だつたが歩いて來て見ればそれほどでもなかつた、が宿屋に歸ると皆部屋に長くなつてしまつた。氣の利いたアイスクリーム屋が緣側の方にまわつて來ると皆金五錢也を支拂つて我も〳〵と買つてゐた。勿論私達も眞先きに賴んだ連中の二人、冷いアイスムリームを一口たべた時のおいしさ、それはまだ新京の皆樣には味へぬ事でありませう。よだれを出してはいけまんよ！一杯のアイスムリームにすつかり元氣づけられて荷を先きに送つた爲身輕になつて花菱旅館を出發した。最後の見學箇所の別府に、そしてバナナに名殘を惜しみつゝいよ〳〵歸路に向つた。門司に着くまで後三時間、相變らず話しつゝ食べつゝすごしてしまつた二週間程前熱河丸の船上で祖國の港を、山とを見て胸をおどらせて、棧橋をおりた、上陸第一歩の思ひ出深い門司に着くと直ぐ連絡船にのつて九州におさらばした。船上にて海にうつる門司市のネオンを見乍ら、「あゝ九州へもう一生來ないかも知れない」なんて、いやにしんみりと言つてゐる人がゐた。丁度中津から中學校の旅行團と一緒になつたが何でも新京に行くのだそうだ。そしてとても新京にあこがれをもつてゐたとか誰かゞ言つてゐた。下關で果物を買ふひまもなく暑くるしい三等船内に入つてすで枕をならべた。いよ〳〵櫻咲く祖國日本、山かすかだ。母國ともお別れださらば！（木下萬津子、西原津枝子）

# ビューローを中心に附近一帶を綠化
## 目障りの馬車溜りにも美觀

國都新京に足を留める新入來旅客が入京第一歩で目をそば立てるのはビューロー裏の客馬車溜りを中心に、日出町一丁目の露店で、同地點の淸淨化は頻に叫ばれてゐたがビューローでは取敢へず建物玄關さきから裏まで周圍に綠樹を植へ込み、滿洲國、滿鐵の綠樹化運動に拍車をかけまづ馬車溜りの淸淨化を圖ることゝし早速村田逍遙園に請負はせた、なほ新京驛でも貴賓出入口さきにモミ、柳などの綠樹を植へ込み驛頭の綠樹化をはかると

（前略）衆務することゝなつてゐる、同氏は東京高師および大阪高等商業に學び事變前は奉天航空學校の敎官を勤め、事變後は自治指導部員として新京に錦州に活躍し、次いで國都建設局に入り昨年三月市公署敎育科長に就任し、今回協和會に轉じたものである

## 勞働紹介所の申込要項

去る十四日開所した新京特別市勞働紹介所は目下利用者の便宜を圖るため勞働者の保護指導をなしてゐるが今後人數の多少に拘らず勞働者を必要とするときは左記事項につき同紹介所に申込むとよい

一、申込みの際は電話其他の便宜な方法で使用日時、人數、必要とする勞働者の種別（大工、左官、人夫等）雇主の氏名、住所及び備傭を通知のこと、紹介所の電話は（2）二二四一番、所在は南關帝廟の裏に當る

二、申込みにより紹介所では出來るだけ適當な勞働者を選定して紹介票を持參せしめる

三、紹介手數料は不要である

四、雇傭の際は紹介票に捺印しまた其旨通知のこと

五、申込條件に變更のあつた場合は念のため紹介所に通知のこと

六、紹介所の執務時間は毎日午前五時から午後三時まで　日曜も不休

## 協和會中央本部宣傳科長
### 呂作新氏就任

協和會中央本部宣傳科長の椅子は一月下旬前科長永井正氏が通化辦事處長に轉出して以來空席となつてゐたが、今回市公署の敎育科長呂作新氏が廿三日附で就任した、なほ後任敎育科長は來る五月初旬發令されるのでそれまで同氏が

## 各種競技運動
### 準備運動講習

大滿洲帝國體育聯盟では來る五月一、二兩日毎日午後一時より三時まで中銀陸上競技場において陸上競技講習會を開催するが、同時に競技そのものゝ實力充實と競技運動の體育的價値向上のために各種競技運動の準備體操講習會も併せて開催することになつた、申込みは勤務箇所と人數を文敎部體育聯盟陸上競技協會（電2―一一四四）まで、尚準備運動は左の如し

一、臂前上振擧踵半屈膝、二、臂側開、三、臂前振擧踵屈膝、四、臂後方廻旋前方廻旋、五、片脚後出掌反胸後屈體前屈、六、體側屈（開脚臂上擧連手）七、臂側斜上振屈膝擧股、八、臂上擧體後屈及體前屈（開脚）九、體斜前屈體前側臂前振上振（開脚）一〇、片臂側開體側轉（開脚）一一、脚前振（臂前擧）一二、股關節伸展、一三、跣步足踏臂上擧脚後擧、一四、臂前上振擧踵、一五、掌反胸後屈

## 民政部の地方衛生主務者講習會

民政部では全滿地方衛生主務者の素質向上を圖る目的を以て本月十二日より三十日迄衛生技術廠に於て第一回講習會を開催してゐるが、細菌學、寄生虫實習、化學檢査實習に於て多大の効果を收めてゐる實習科目は左の通りである

1、チブス、パラチブスの實習講義　加地科長
2、赤痢、コレラの實習講義　田中、阿部兩氏
3、ペストの實習講義　阿部廠長
4、痘瘡、狂犬病
5、流行性腦脊髓膜炎、肺炎百日咳、インフルエンザ　田中科長
6、發疹チブス結核　加地科長
7、猩紅熱ヂフテリー　河野科長
8、免疫、血淸學　川瀨科長
9、毒ガス　阿部
10、寄生虫　坂埼
11、化學的檢査法　淺田
12、獸疫　升内
13、屠場の經營方法　安達
13、生肉檢査法　秋山
14、衛生行政法　黑井技正

## 公主嶺農事試驗場で
### トラクター實演會

滿洲國農業開發五ケ年計劃の實施と邦人移民方策に伴ひ農業用トラクターの需要熱が勃興してきたが現在滿洲國内で販賣されてゐるトラクターはその種類が多種多樣に亘るため需要者は之が選擇に迷つてゐる狀態にあり又販賣者に於ても自己製品を需要者に實演紹介する機會のないことは共に遺憾とされてゐるのに鑑み滿鐵公主嶺農事試驗場では需要者及供給者を一堂に會し各種製品の機能を實驗し各其の需要條件に應ずる適當なる製品を購入し得る機會を與へやうといふ意圖のもとに五月一日二日午前十時から午後四時まで同農場でトラクター實演會を催すことゝなつた出品豫定トラクターの種類は左の如くである

▲ファモ農耕用重油機關無限軌道トラクター▲ボクサー號▲小松二五型無限軌道式トラクター▲小松四〇型無限軌道式トラクター▲キャタピラートラクターBD四型▲ハノマーグデイゼル三六型農業用トラクター▲ハノマーグデイゼル五〇型クローラートラクター▲ジョンデイアートラクターD型▲マッコーミックデイフリングTD四〇型▲マッコーミックデイアリング二二×三六型▲ムンクテル二五型トラクター▲ランツブルドッグ二八―三八型▲ランツブルドッグ二二―三八型

## 新京醫學會例會

新京醫學會例會は廿三日午後二時より特別市立醫院講堂に於て例會を開催したが關東軍滿洲國、滿鐵、一般開業醫四拾數名出席盛會であつた、研究發表左の通り

一、珍らしい腹膜炎の一例　市立醫院　入江義一　同　橋本元文
二、戰傷に依る齒槽骨折に於て健存せられたる齒牙の一例　陸軍病院　松尾澄一
三、携帶用レントゲン裝置に依る近距離撮影に就て　滿鐵醫院　濱米政雄
四、常用毛布の除蝨打に水洗に就て　陸軍登院　飯田奈良一
五、新京滿鐵附屬地に於る法定傳染病特に赤痢に就て　滿鐵保險所　羽生秀吉

# 愛護村、自警村に副業の指導奬勵
## 總局産業課乘出す

【奉天國通】總局産業課では農村更生の見地から警務局と協力、國線沿線愛護村ならびに自警村における副業奬勵に乘り出すことゝなり、滿洲人農民の地方色を利用してホームスパン、養鷄、蜜蜂飼育をはじめ郷土美術品の製作等の指導奬勵をなし耕作本位の從來の單一農業經營の多角化を圖ることゝなつた、また移民團の増加とゝもに本格的活動期に入つた自警村移民に對しては自家用を目的とする味噌醤油をはじめ漬物、納豆、麵等の農産、畜産、加工品の大量増産を行ひ一般市場に賣り出さしめることになつた、これら農村副業奬勵の徹底の結果愛護村、自警村移民の生活狀態は一段と向上せられるものと期待されてゐる

## 樺川に匪賊襲來

【佳木斯國通】廿二日午前零時、佳木斯東北十滿里の樺川に匪首天元、明山、北海等の合流匪約五百襲撃し來り、滿洲國警察、自衛隊は城壁防樓に據つて交戰、匪賊の戚内侵入を拒否したが、匪賊卅名は午前一時南門自衛隊が彈丸盡き交替した隙に乘じ南門から侵入し、商店卅戸、小學校備品に放火したが、同四時半に至り滿洲國軍豫備隊に擊退され太平鎭方面に潰走した

急報により佳木斯より宮脇討伐隊が急遽出動し目下潰走する匪賊を追撃中であるなほ小學校は備品を燒却されたのみで、皇帝御眞影は滿軍の奮戰により事なきを得た、わが方死傷者なし

## 陸軍花嫁學校の開校式

陸軍將校家族の福祉増進を圖つてゐる財團法人義濟會では皇國内外の非常時局に鑑み將校の夫人、令孃にまづ日本婦道を再認識させ確固たる信念のもとに家庭主婦の道に進ませるやう一昨年來陸軍式の花嫁學校を開設し非常な好成績を擧げてゐるが、今年は前年來實施の經驗に基き敎育の内容を改善し修養實踐の課目を加へ四月十六日午前九時より東京市澁谷區千駄ヶ谷の聖和學苑で開校式を擧げた、開會式は君が代の齊唱から始まり會長大島健一中將の訓示、陸軍省人事局長阿南少將の祝辭學苑長小松女史の挨拶等あり頗る盛大に執行された、講習員は前回に劣らぬ二百餘名という盛況で遠くは朝鮮方面より全國各地から遙々上京した篤志の令孃達もあり、服裝は例によつて極めて質素でさすが時局を認識せる將校家庭の意氣が横溢してゐる

## 運動
# 立教の反擊
## 法立第一回戰遂に引分け

東都六大學リーグ立敎對法政第一回戰は廿四日午後一時十五分より神宮球場に於て伊丹西浦兩氏審判の下に開始されたが、劈頭法政三點を先取、六回裏更に一點を加へ四對零とリードして試合を優勢裡に進めたが、立敎七回表猛然とP・H、P・Rを以て總攻擊を加へ一擧四點を奪取同點に挽回して八、九二回にて勝敗を決するやに見えたが、兩軍の攻守よく遂に引分となる、試合所要時間二時間十七分、スコアー左の通り

| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 立敎（先） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 4 |
| 法政 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 4 |

# 映畫「新しき土」に支那から抗議
## "中獨外交を阻害す"と

「新しき土」は滿洲國の宣傳映畫なり！の烙印を押した南京政府が獨逸に對して抗議を申し込んでゐるといふ、ファンク博士が原節子を主演として日本で撮影した映畫「新しき土」獨逸版は目下獨逸各地で上映されてゐるがこの報告に接した南京政府外交部では「新しき土」は滿洲國の宣傳映畫で之を獨逸で上映するのは中獨外交を阻害するを以て速かに撤回して欲しいとの外交抗議を申し込んでゐる、この突飛な抗議に原節子は異國の空で苦笑禁じ得ないものがあらうし、ファンク博士も迷惑に思つてゐるだらう

## 大同學院第二部詮衡試驗

大同學院第二部滿洲人第六期生募集は、去る廿日をもつて締切られたがその詮衡試驗は口述及筆記、體格檢査の三種目で左記日程により施行されることゝなつた

△五月廿日より三日間、新京大同學院
△五月廿八日より二日間哈爾濱地方警察學校
△五月廿四日より三日間奉天地方警察學校

## 哈爾賓市公署江原總務處長歸任談

【哈爾賓國通】先月來約一ヶ月にわたつて東京、大阪、京都その他内地主要都市々制狀況視察の途にあつた哈爾濱市公署江原總務處長は廿二日「あじあ」で歸任したが語る

日本各都市を視察して特に學ぶべき點はなかつたが東京、大阪における小商工業者に對する資金の融資關係をみて、將來哈爾濱においても充分研究に値するものだと思はれた、都市計畫については内地は徹して既成都市をいぢくつてゐるのであつて參考とすべきものは勘かつた、各地におけるロータリークラブにはつとめて出席したが、これ等の人達を通じてみると滿洲國に對する認識は徹底してゐない、この點大いに宣傳の必要あることを痛感した

## 海拉爾の綠化運動

【海拉爾國通】皇帝陛下登極を記念する年中行事の一つたる「植樹節」綠化運動については過般來省公署、市政管理處協和會省本部等の主催者側において種々協議を行つてゐたが來る五月十日を植樹節代日と定め、同日午前十時官醫院西側土地廟、西關帝廟芝生地に官民合同式典を行ひ、どろやなぎ一千本、滿洲白樺四百本を植樹することゝなつた

# 近づく天長節

## 英明、天皇陛下の御降誕日

天長節は四大節の一で今上天皇のお生れになつた日を云ふのです。そして國民はこの日をお祝ひするのです。天長といふ言葉は「天長地久…」と言ふのから取つたのです。この天長節にあたつて謹んで**聖上**陛下の御事を申上げます。

聖上陛下は先帝大正天皇の第一皇子として明治三十四年四月二十九日青山の御所で、御降誕遊ばされ、御名は裕仁親王と申し上げます。明治四十一年四月學習院初等科に御入學遊ばされ、乃木將軍が御教育を申し上げました。大正元年七月三十日、御年十二才で皇太子樣とおなり遊ばしました。大正十一年畏くも皇太子と云ふ貴い御身を以て、歐州各國を御巡遊遊ばされ、國光を輝かされて御還啓遊ばされると、攝政宮殿下として、御父天皇に御代りになつて我が國をお治めになりました。大正十五年十二月二十五日、大正天皇崩御遊ばされた後直ちに第百二十四代の天皇として**萬世**一系の皇統を御繼になり次いで昭和三年十一月、京都に於て御即位の大典を擧げ給ひました。

陛下の御外遊中の御事を一つ申し上げます。或晩御召艦上で活動寫眞の御催しがあつた時、非番の乘組水兵一同にも陪觀の榮を賜りました。その時陛下御供の者は自然前列に御着席になつて、その背後に若い士官や水兵らが拜觀してゐました。映畫が初まると陛下は御供の者に向ひ「どうも後の兵たちはよく見えさうもないから皆少しうつむけようではないか」と仰せられ、御自ら約三四十分もずつと低くお頭をかゞめておいでになりました。一同は非常に感激しました。

**この**御聖德の陛下を國父と仰いでゐる私どもは、世界のほこりでありますから、益々身體を鍛へ、學問をはげんでよい日本人として御奉公を申上げねばなりません。

## コドモ談話室

### 高い梢まで 水の昇る理由
―根毛と浸透作用―

高等な植物が太る爲には根によつて養分を吸收せねばならぬ。この時土の中にかくれた根の全體から養分が吸とられるのかと云ふとさうでなくこの働きをする部分がある。これが

**(根毛)** で、丁度赤子のうぶ毛のやうで、非常に弱々しいもので其の壽命もせいぜい數日か數週間です。所がこの弱々しい根毛が色々の養分を地から吸上げて植物を養つてゐるのです。この根毛は表皮細胞の變つて出來たものであるから普通の細胞と同樣に一番外側には細胞膜があり、その內側に原形質があります。原形質は生物にとつて非常に重要な働きをする液です。春になると冬の間地の中にひそんでわづかに不活潑な生活を續けてゐた生物は元氣な活動を始めます。種子から新しく伸び出した根には根毛が密生して十分に養分を吸上げようと張切つてゐます。この時根毛の內部にある原形質は、土粉の間にある養分をとかしてある水と、わづかに薄い細胞膜をへだてゝゐます。さうしますと外部にある水は

**(細胞)** 膜を通して根毛の內部に入つてゆくのです。この理由は濃さの異る二種の液體をセロファンの樣な薄い膜でへだてゝおくこと、何時の間にかこの二液は膜を通じて混合して全部均一な液が出來ます。これは浸透現象と呼ばれる作用です。即ち、根毛の外側にある養分を含んだ水は溶けた養分と一緒にどんどん細胞膜を通して內部に浸透してゆき斯うして根毛は

**(養分)** を吸上げるのです からして根から吸上げらた水は、その時に細胞の中に生ずる壓力の爲に次第に上の方へと押上げられてゆきます。そして空をつくばかり高くそびえてゐる樹の梢の先に至るまで、この水液は押し上げられてゆきます。斯くして植物は生長するのです。」

### 八重櫻 花吹雪
尋四 金子和子 (室町校)

### 八重櫻 花吹雪
尋四 高橋達治 (室町校)

### 童謠 つくし
小暮妙子

つくつくつくし
つくしんぼ
トルコしやつぼで
ならんだよ
日ながのみちに
ならんだよ
つくつくつくし
つくしんぼ
トルコしやつぽを
ぬいでみな
はなかぜのかぜ
はるのかぜ
そらのはてまで
ニホンばれ

## 南洋見聞記 ジャバ島の卷
永井佐一郎

飛行機はチモル島を後にしてジャバ島さして飛でゐる。空氣が急にしめつぽくなつた濃い霧が急に飛行機を包んだ

やがて水平線上に緑の森が現れた。それがジャバ島だ。この緑の森はしゆるの木である。その重り合つた葉はまるで幕を張つたやうに見える。その中に廣々とした土地が

**開墾** されてゐる。間もなく立派に耕作されに土地がハツキリ見え出した。竹で作られ生垣で園はれたしかも色んな花で飾られた家は美事な景色だ。このジャバは全島繁茂した植物で蔽はれてゐる。こんなに植物がたくさん密生してる處は世界中何處にもない。

ガソリンを補充する爲にバタビヤに下りた。此處はジャバの首府で南洋第一の都會である。支那人、マレー人、アラビヤ人などが飛行機を見に集つて來た。土人たちは怪物に恐れをなして近よらず遠くで眺めてゐたやがて、ガソリン罐は土人たちに運ばれて野上の中に

**積量** ねられた。ガソリンを入れて此處を出發した。

飛行機は速力を出した。初め土人達が帥を捕つてゐるのが手に取る樣に見えたが今はもう見えなくなつた。その內に數限りもなくたくさんの島々が見え出した。その島は飛行機の上から見ると茂つた草木のためにまるで緑色の飛石のやうに見える。その間に赤い四角の帆を張つた五元艘の船が波をつゝ切つて思い思いの方向に走つてゐる。マレー人はみな音樂が好でブニイアニといふ一種の樂器を吹きならす

**習慣** がある。暫くの間はこのブニイアニの音をきくことが出來たがやがて波の音に消されて聞えなくなつた。もう日もくれかゝつて目に見るものも、耳にきくものも何もなくなつた。これから飛行機は一路ボルネオ指して急いでゆく。

## ラヂオ けふの番組
(M・T・D・Y 新京放送局) 廿五日(日曜日)

**(朝)**
六、三〇 ラヂオ體操・入港船のお知らせ(大連)
八、〇〇 氣象通報 朝の音樂(大連)
九、三〇 子供の時間(東京) うたのおけいこ 子供のテキスト四月號特選童謠 四家文子
一、春のお手紙 小澤晃作詞 弘田龍太郎作曲
二、山鳩小鳩 吉田花子作詞 鈴木靜一作曲
一〇、〇〇 日曜勤行(京都) ―淨土宗西山深草派總本山誓願寺本堂より中繼―
一、勤行 大導師管長 鈴木諦教 外
二、法話 敬德の話 執行長 成田準弘
一〇、四〇 講演(東京) 花山院師賢卿の勤皇事蹟 文學博士 中村孝也
一一、一〇 經濟市況(東京)
一一、二〇 講演(東京) 我國軍用犬の發達と其の效用 陸軍少將 坂本健吉

**(晝)**
一一、五九 時報(東京)
〇、二〇 六、〇〇 野球試合實況(東京) ―明治神宮外苑野球場より中繼― 東京大學野球聯盟リーグ戰 早稻田對明治 法政對立敎
〇、二〇 ニユース(東京・新京)
〇、五〇 戰跡めぐり「聖地の春」(大連)―全日滿放送― ―旅順白玉山表忠塔より中繼― 戰跡案內者 原山文明 アナウンサー 平島安雄
四、〇〇 ニユース(東京・新京)

**(夜)**
六、〇〇 子供の時間(東京) 童話劇 仲間はづれ 若葉童話劇團
七、〇〇 ニユース(東京)ニユース・告知事項・番組豫告(新京)
七、三〇 琵琶(東京) 常陸丸 林龍山月
八、〇〇 靖國神社臨時大祭招魂式實況(東京) ―九段靖國神社より中繼― 講演 靖國神社臨時大祭に就て 陸軍步兵大佐 寺倉正三
九、三〇 時報・ニユース(東京)ニユース告知事項・氣象通報・番組豫告(新京)
一〇、〇〇 滿鮮交換放送(奉天) ジヤズ 周東アンド・ヒズ・スウング・ボーイス
一、オールドブラックジヨー
二、進め幌馬車
三、みんなで唄へ
四、月の中の惡魔
五、ホノルルの月
六、ワキルドグース
七、戀のセレナーデ
八、あゝそれなのに
九、島の唄
十、イントキシケイシヨン
一〇、三〇 北滿の時間(哈爾濱)

### ラヂオの御用は 東京無線

◎野球休止の場合は左を追加す
一、二〇 長唄(東京) 新曲浦島 唄 松島庄三郎 外 三味線 杵屋勝松 外
一、四五 箏曲(東京) 一、西行櫻 箏 河田登字子 外一曲 三絃 佐藤美代勢 外
二、一五 映畫物語(東京) 時代劇三題 竹本嘯虎 南柳美 國井紫香

## 童話劇 仲間はづれ
若葉童話劇團 (後六時 東京)

勇二君 君はどうして家にばかりゐるの、家で妹の邦子さんをいぢめたり、いたづらをするからお母さんに叱られるんだよ。田甫のおたまぢやくしを捕るのもいいさ、けれど邦子さんの靴を默つてはいていくのは惡いよ。謙一兄さんが、あげるといつて出したおまんぢうを投げたりするのもいけないよ。外へ行つて良ちやん達と一緒に兵隊ごつこをすればいいぢやないか、日曜日だ、いいお天氣だよ、雲雀がないてる、ほら、兵隊ごつこの軍歌がきこえる。ぐずぐずしてゐると夕方になる ひとりしよんぼり立つてたつてつまらないぢやないか。さ元氣を出し給へ勇二君が仲いゝ新次郎君にすゝめられてやつと兵隊ごつこにはいつた 勇二君が大急ぎで斥候に行つて歸つてきたら兵隊ごつこ社おしまひになつてゐた。

ちえツ なんだい、皆は僕を馬鹿にしてるんだ。この口惜しいいやな氣持が、家にありもしない金鵄勳章をあると言ひはつて皆を家に連れて來てしまつた。胸がふるえたどうしたらいゝだろ、泣きたくなつた。鳥がないてお寺の鐘がなりだした。夕やけだ。



## 放送演藝 第三回新人募集

本社では新京放送局と協力、既に二回に亘り優れたる民間伎藝家を世におくり出し、滿洲ラヂオ文化向上に著々と成果を收め來つたが、今回更に**第三回放送演藝新人募集**を行ふことになつた、職業人、非職業人たるを問はず奮つて應募ありたく、これによる**新人の擡頭進出**がこの劃期的企ての下に見事な結實を飾らむことはまさに待望に堪へぬところである

### 募集種目並に規定

一、募集種目は長唄、義太夫、淸元、新內、常磐津、箏曲、琵琶、詩吟、小唄(江戶)、端唄、俚謠、浪花節、漫談、獨唱物語、ハーモニカ、ヴァイオリンの十七種目とす
一、應募者は職業人、非職業人たるを問はず年齡十六歲以上の男女なること
一、應募者は應募種目並に曲目を明記し出演申込書に履歷書(又は藝歷)を添へて「新京永樂町新京日日新聞社放送演藝新人募集係」宛提出のこと

註―出演申込書は罫紙に住所氏名(藝名の時は本名も)を明記し下記書式による「私儀今回御社主催放送演藝新人募集に應募致し度規定により履歷書(藝歷)相添へ及申込候也 月 日 新京日日新聞社放送演藝新人募集係御中」

一、應募は必ず應募者自身に限る、第三者その他の紹介又はこれに類することは一切これを認めず
一、合方又は伴奏を必要とする種目には應募者において合方又は伴奏者を取り決めること、これのない場合は應募資格を認めず
一、應募者氏名は發表せず、合格者氏名のみを發表す
一、申込締切は四月廿五日限り
一、銓衡の日時場所は追つて紙上に發表、銓衡委員は銓衡の當日發表す
一、合格者に對しては新京放送局から放送を依賴す

主催 新京日日新聞社 新京放送局

### 出生
▲本籍福島縣新京羽衣町二丁目六江川三男氏長男春男さん十五日出生
▲本籍長崎縣新京平安町二丁目六ノ二緒方嘉智雄氏長女嘉子さん十六日出生
▲本籍京都市新京八島通三十二絹川政七氏長女和子さん十二日出生

### 死亡
▲本籍廣島縣新京東四條通十四龜井照義氏十七日死亡
▲本籍和歌山縣新京住吉町四丁目二寺中龜太郎氏十六日死亡
▲本籍福岡縣新京日の出町五丁目藤田重雄氏庶子勝子さん(一才)二十日死亡

## 學藝

# 女と母と（二）

北進一郎

成熟しきつた三十近い女の壓迫する樣な體臭に息詰る樣になりながらも、德三は敗けてはならない、何とかして、と焦るのだつた。「とに角頼むから歸つてくれないか？、君は僕の現在の氣持が判つてくれて居ないのだ。僕は後悔して居る。君さえ承知してくれたらもう一度家に歸つて貰つても桂一の面倒を見て貰ひたいんだから」

靜枝は鼻の頭に小皺をよせて冷笑する樣に「私だつてこんな商賣から一日も早く足を洗ひ度いのよ、然しあなたと生活して行くより此の方がずーつと樂だわ、あなたが立子さんとの結婚を眼の前にして、私と東京に逃げたでせう。彼の時あなたは横須賀の海軍に勤めて居た私の兄になんと云つて？一生仲よく暮すから双方の兩親をなだめてくれ、と云つて證文迄書いたぢやないの、其れから東京で私がどんな苦勞をしたかはあなたが一番よく知つて居る筈だわ、脚氣に罹つたあなたの爲めに二十歳そこ／＼の田舍出の私がカフエーの女給をしてどんなに苦しんだか、其の後八幡の製鐵所にあなたの勤め口が定つて以來あなたが私をどんなに愛して下さつたか？此の上私はあなたの、顏を立てる爲めに、恥しい思ひをして家に歸らねばならぬ、としたら私は一體あなたの何なの？奴隸以下だわ」靜枝の顏は昂奮の爲めに赤らんだ。羊の樣な眼か怒りの爲めに大さく見開れて德三の顏に注がれた。

「東京で私が働いて居た時、あなたは私によく、夫婦は愛して居る爲めに一生離れられないのではなく、お互ひに苦しめ合つた、と云ふ意識が有ればこそ離れられないのだ、と云つて居たわ。だけど考えて見るとあなたはお都合主義者で、其の都度々々勝手な自分に有利な事ばかし云つてたのだわ、私だつてあなたを苦しめないとは云はないけど、私があなたに苦しめられたのに比べたら問題になりやしないわ、其れだのに八幡に住む樣になつてからのあなたは、全で私に出て行けと云はぬばかりぢやなかつた？、私は決して桂一が氣にかゝらぬでもなくあなたに氣を引かれぬでもないわ、然し、とても此の上良妻賢母である事は私には出來得ないのよ、どうお判りになつて？、私の云ふ事」

德三はポケツトから桂一の寫眞を取り出すと手の內で丸めて床に叩きつけた。「お前は惡人だ、桂一が可愛くないのか」

靜枝の顏面神經が大きく痙攣したかと思ふとつい」と立ち上り「私はあなたと他人よ桂一はあなたの子供ですわ、私はあなたからそんな風に云はれる筋合なんか少しもなくつてよ」怒りの爲めに震へる德三をさす樣に「亂暴する心算なら事務所に專門の相手が居りますから何卒」

飛び出して行くの後姿に「あらお歸りなの？お客樣」と周圍に聞える樣に大きく云つて扉にぴんと鍵を下すと、投げ出す樣にベッドの上に倒れるのだつた。彼の人だつて根から惡い人ぢやなかつた。屹度桂一が可愛さに私を呼びに來たのかもしれない。

靜枝は丸められた桂一の寫眞を拾ひ上げると叮寧に皺を伸ばして喰ひ入る樣に其れに見入るのだつた。あれ程憎いと思つて居た德三も桂一の顏の何處かに彼への似た所を發見する度にうすらいで行く樣に思はれた。さうだ、せめて女給でもして居たら桂一の母として歸れたかも知れないのに、然し離婚問題で彼女の兩親が印鑑僞造を騷ぎ立てなかつたら、果して德三は自分を迎ひに來たゞらうか！

靜枝の頭は狂つた時計の樣に無闇に複雜な働きをするだけで、何一つまとまつた結果を生み出さうとはしなかつた。とにかく復讐だけはしたのだ涙に汚れた眼で桂一の寫眞を見ながら靜枝はさう思つた。

□

先夜は君に週ひ得た事は實に嬉しかつた。然し其の結果が無慘にも僕の今迄の半生を台無しにした事は僕としては此の上も無い苦痛であつた。此のまゝでは內地に歸らうにも歸れないのだ。

桂一は僕の伯父の家に預けて來て居るので、あの親切な二方に面倒ながらも此の先もお願ひする樣に今日依頼狀を出しておいた。

君にはお話しゝなかつた迄、君の實家では僕が君を連れて歸らない限り刑事被告として僕を告發する、と云つて居る。し僕の兩親は勘當するなどと騷いで居るのです。

昨夜君に週つて以來今朝迄、まんじりともせずに自分の將來の事、桂一の身の振り方の事を考えて見た。

僕の身の振り方は頗る簡單だ懲役に行く。出て來る。世の中から白い眼で見られる。然し一體その場合桂一はどうなるのだろう。僕には今から彼の子が小い胸を痛めながら終には卑屈な魂を植えつけられて行く姿が眼の前にちらつくのです。

父親は懲役に行き、母親は賣春婦である。

靜抜、これが僕等のたつた一人の子供である桂一の境遇なのだ。

然し僕が斯う書いたからと言つて、感違ひして貰つては困る。僕は決して君に賢母を強要して居るのではないのだから。

たゞ、君に桂一を思ふ寸分の愛情でも殘つて居るならば、君の實家に 桂一の爲めに僕を刑事被告としない樣に取り計つて貰ひ度いのです。未練がましいので辯解はしたくはない。

僕の此の願みが僕自身の身の安全を計る爲めのものか、其れとも桂一の爲めを想つての事かは、君の判斷に待つより外にはないのだから最後に僕の今後の事を少し報告しておきます。無論君には他人の間地德三と云ふ男の報告ですから、此の先を讀まうと破り捨てやうと其れは君の御隨意です。

內地に歸つた處で今述べた樣な狀態ですからとても製鐵所に勤める事は望めませんし、また君の兩親にした所で眼の前でいけしやく／＼と働いて居る僕を見れば憎さも募る事と思ひますので、一應北滿の方に働きに出かけて見ます。一應と云つても恐らく一年や二年では歸れまい。然し後九年の中には嫌でも歸つて來たいと想つて居る。桂一が八才になればどうしても引き取つて自分の手許から學校に通はせねばならぬからです。幸ひ大黑河に知人が居るので一先づ其處に落着き度いと思つて居ります。

最後に、君の御健康をお祈りします。

靜枝殿　　德三

追伸

桂一の事は僕が責任をもつて居る事故何卒贈物などなき樣に嫌味の樣ですが、母が肉の切り賣りで得た金で贈り物をした事を、他日彼の子が識つた場合を想像しての老婆心です

## 短評低調

雜誌の浪費

二ページばかりの欄を設けて、映畫や演劇などの短評を載せることが近頃の雜誌の流行のやうである、これらは多く匿名で書かれ、どうも最近のものの多くは低調で敎へられるところが少い。

雜報的な噂話でも困るが、いやに獨斷的な印象批評も迷惑である。大てい月刊の雜誌であるから、新聞に現はれる批評より遲れるのが普通である、それならばそれだけの時間の餘裕があるのだから、もつと纒つた、實のある批評にするやう努力しても宜ろしからう。

批判の無力化は時弊の一つかも知れぬが、空疏な印刷文化浪費は遺憾なことである。（楠）

## 思ひ出

松永巳儀

今日言はう明日は言はうと思ひつゝ弱きがゆえに吾には狂ほし

おそかつた私遠くへ行つちやうの電話のあちらで君ば泣きおり

今夜是非あつてと電話かゝりたり少し醉つてる君と思ひぬ

あんたには私のやうな人はだめ言ひつつ君は酒をあふりぬ

いゝ獲物見てゐるだけぢあとれないわ男のくせにと君は笑ひぬ

吹かれゐる野菊折らんとこゞみたる別るゝ君を吾れは撮りたり

後よりかけぬく落葉はかさ／＼と二人はものも言はず歩みぬ

## 俳句か？川柳か？

松尾小女郎

複雜な世相から複雜な人生觀が生れる。定律型の俳句や、川柳が、嫌になつて來るのは、當然かも知れぬ。

古池や蛙飛び込む水の音

と云ふ古句は小學校の生徒でも知つてゐる程有名な句であるが、然し俳人は之れを俳句と云ひ、柳人は之れを川柳の領分なりと云ふ。

然らば俳句とは？滿洲行政の新京俳壇の二月句を借用すれば

春の雲動くともなく移るかな

喇嘛僧の群れ行く野路や春の雲

などが通例の俳句で、此の外に新興俳句石楠會一派の句風があり、又別に無手勝手流の句風が廣い日本にはあるだらうが

要するに俳句の根源は

1、詩であり
2、季感が要り
3、文語體
4、自然を背景とする

にあると思ふ。尙詳細に亘れば、もつとあるが、大したものでもないので略しておく「春の雲」が季感であり、句全體が文語體であり、幾分の詩感を持つてゐる事として俳句の組におけるが、然し一歩誤まれば川柳の坩堝の中に落ち相な色彩のある句だと思ふ。

それは現在の川柳の中に目覺しく、進出し初めた叙景川柳なるものがそれだ。

川柳とは何か？

1、詩感はない
2、季感も要らぬ
3、口語體
4、ユーモア、諷刺、又穿ち（川柳の生命とする）
5、生活を基準とする

そんな事になるが、例を國都吟社の長春誌より見れば

お化粧ののらぬ瘂毛をなでゝ見る

お隣りが變り挨拶念が入り

合服は或日の雪におどかされ

等がある、「お化粧ののらぬ瘂毛」「お隣りが變り」等に穿ちを求められる、第三句の「合服はの句は」輕いユーモアを感じる。

斯うした作句法が、古川柳振から出てゐる現在の純川柳である、（句の價値を問はず）然るに、叙景川柳なるものゝ姿が流行し初めた。それには「ユーモア」「諷刺」「穿ち」もない。そして川柳眼を通じて見た叙景を口語體（主として）にて纒め得たものと解し樣。

横着に猫がのびてるいゝ日向

通學が一列になる道普請

春と云ふ丘から蝶のたわむれる

等があり、一歩違ひで、俳句の領域を目しさうな句調である。

次ぎに、新興俳句と同じ樣に新興川柳と云ふのがある。長野縣にある「湯の村」川柳誌より二、三句頂いてみる。

死ぬ日が近い病人の瞳が澄んでゐる

進め／＼と子等驅る進め／＼と

何も要らぬと子をだいて春

詩感があり、文語體である。その代り季感の必要がなく川柳の生命である、穿ち又諷刺が要るのだ。

もう一歩進むと自由型川柳と云ふ面白いのがある、木村半文錢氏一派の作だ。

夕燒の中の屠牛場牛牛牛牛牛牛

颱風一過十月の氣は澄みて白い犬黑い犬

斯うした句の中にも筆者の言を待てば、恐らく、現在の川柳は平凡でならぬから自由型にして吾人の進路を求めるのだ云ふけれど、これは一般的のものではない。

そこで筆を元にかへして最近氣付いた事を書添へて見たい。白菊小學校の生徒の作品で「俳句」と名打つたものゝ中に

大試驗鯰むじやの顏並び居る

どろ／＼になつた赤土顏を出し

ぼか／＼と走りし馬の足に土

春の日にぶらんこゆする子供達

春の窓俳句を作る人のかほ

こんな句を見た、勿論句の價値を幼い子供の純な作品に對してなすものではないが、發表される責任者をして俳、柳の差を判然として頂きたい希望を持つてゐるのと、將來延び樣とする、子供等に對して誤まれる觀念を持たしたくないからである。

最終二句は「春」と云ふ言葉があるが、然し此の場合これ等の句を俳句と見る事は句全體より味はひ出し得ぬ。

子供時代には非常に自尊心が芽生へる頃で、この芽生へる時代に、俳句と川柳との區別を認識せしめたならば、將來究分に俳句又は川柳を作る人となることが出來樣。

次ぎは、東四郞と云ふペンネームの方が長い間「春の習作」を發表されて居る樣であるが此の句中にも隨分不鮮明な句が多い樣で（川柳なら川柳でよし、俳句なら俳句でよし、この價値は此の場合論ぜず）句會の折等相當質疑の話題となつて來たが、將來習作の發表を續行されるならば、今少し〃らしい句〃の發表を願ひたい。

一般愛讀者にして不審な點を招かしむる如き句の發表は柳界の爲（又は俳界の爲）遺憾な事と存ずる。

依つて失禮ながら、數句拜借して意見を交換致したい。

春愁を閉ざして獨り四疊半

俳句らしい句、然し生活を基準にして生まれ名句、川柳の域にある。そうだ川柳の域にあるものだ。

ほの／＼と湧く心かな燈を慕ひ

俳句らしいと思へてならぬ、だが句意判明せず。

バスを待つ間のステップも春の人

歸りなむ故鄕の春は眼に迫り

前者は川柳らしく、後者は俳句らしい。

招かるゝ春の燈もさりながら

全く判らぬ。短詩の一種か？

白い齒のこぼれも春の夜のもの

立派な川柳と見たい。

ありあけの燈に消えし白い顏

和歌句調に近い感あり。

親しめるワルツも明日の別れかな

等となると俳柳混合式川柳とも云ひたい位。

非常に失禮な事を書きたてゝすまぬが、柳人堅氣と申して遠慮が嫌ひ然し此の儘この習作を續行せられては、之れも赤柳壇の爲めに悲しむべき痛事だと思ひ、特に無禮を詫びつゝ筆をとつた。

要は川柳もあり、俳句もある樣ではならぬ。それでなくとも、叙景川柳などの如き不區解的な句がある今日だ。

欄筆にのぞみ、大阪番傘誌の叙景川柳二、三句を書き添へやう。

銀世界汽車は煙の影を見せ（富士野鞍馬氏）

廣々と春のガレーヂ濡れてゐる（生島波濤氏）

トンネルの出口に多が殘つてる（市川番茶子氏）

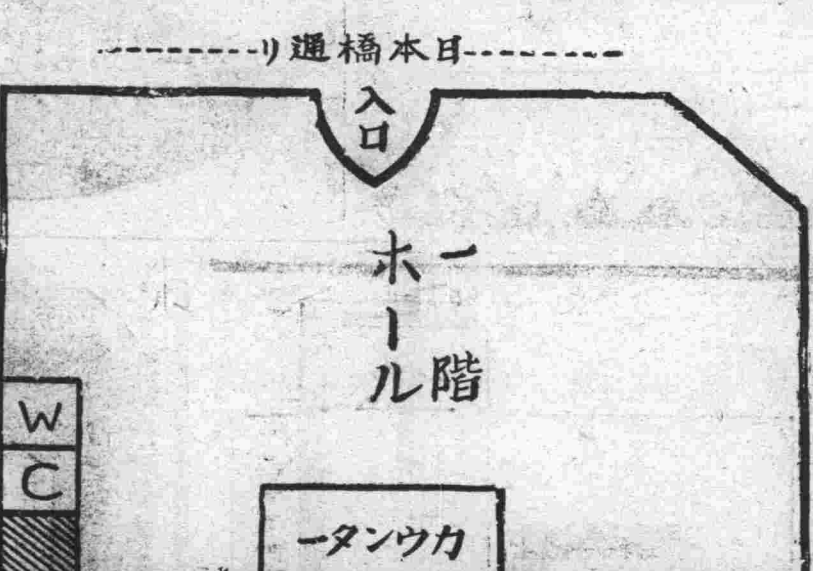
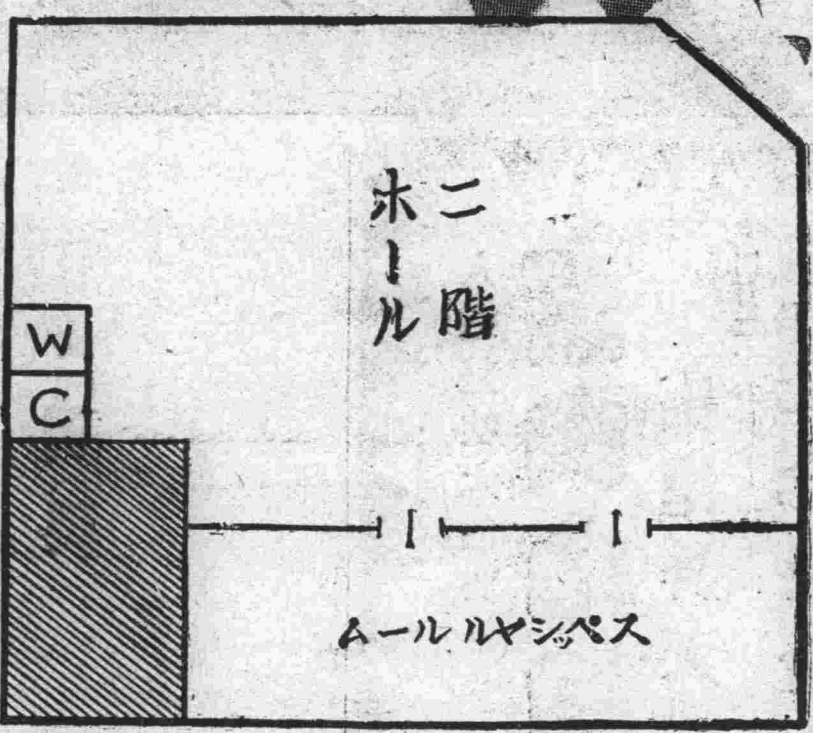
何卒再吟味を乞ふ。（四、二〇夜）

## 書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△若人（五月號）もとの「モナミ」である、この號では四人の新人を特別執筆者として推薦してゐる、そのうち二人が滿洲に關係持つ人である事は期待してよからう、內容は依然全國からの投書で埋められてゐる、も少し指導的なものを盛る要があらう（東京市京橋區銀座五ノ三、千草書房、二十五錢）

△意匠資料滿洲の正月考　滿洲の正月について種々の事項に亘り意匠の參考となるやうな資料を募集したもの、多くの繪圖を混へ、故事を引いて說明し一般にも興味をもつて讀まれる內容である（新京永樂町二丁目八、大阪獨立貿易館新京分館、非賣品）

首都の玄関を飾るカフエー松竹！
大改造
懸賞募集
募集期間
昭和十二年
四月二十三日ヨリ
五月二十五日
締切
當選發表
五月三十一日
新京日日新聞
夕刊紙上
懸賞金
一等 一名 金五拾圓
二等 一名 金貳拾圓
三等 二名 金拾圓
改造ケ所
入口
階段
便所
二階ホール
W.C
ムールヤシッペス
日本橋通り
入口
一階ホール
W.C
カウンター
御注意
住所姓名は明瞭に願ひます
印は在來のまゝの事
一 左記原圖は 1/100 なれば新規設計は 1/50 たること
二 現場を御覽下さることを歡迎す
三 當選多數の場合は抽籤の上決定致します
四 抽籤は新京日日新聞社員立會の上決定します
五 等外の方には洩なく粗品進呈致します
六 應募は早く願ます
カフエー松竹
新京三笠町二の九
電③五七三五番

# 日滿の犯罪檢擧に相互の援助與ふ
## 領事裁判權の撤廢直後に兩國の共助條約調印

日本の領事裁判權撤廢後滿洲國居住の日本人に對しては一律に滿洲國司法權が滿洲國人同樣に行使されることになるので、日滿兩國政府では日滿司法共助條約を新に締結することになり、兩國政府間に種々協議が進められてゐるが、大體領事裁判權撤廢直後において駐滿全權大使植田大將と張外交部大臣の間に條約の調印をみる筈である、日滿司法共助問題は昭和八年七月兩國の特殊關係に鑑み日本政府より直接滿洲國法庭に日本人を喚問して證言をなさしむる事は承認し難いが、常該管轄地日本領事館を經由呼出の手續をなし、これを事件の參考人として訊問審現の參考に供するといふ條件付で滿洲國司法事務を共助するに異議なき旨が表示され、日滿司法共助の第一階梯に入つたわけである

しかしながら領事裁判權撤廢の後は、從來附屬地內外居住の日本人に對する司法事務を處理してゐた司法領事は完全に撤收され、日本人は滿洲國の司法權に服することになるので、日滿司法共助條約が締結されれば、日本において犯罪を行つた日本人が滿洲國內に逼走した際、日本の司法警察は直ちに滿洲國司法警察に移牒して、犯人の迅速なる檢擧に備へ、一方滿洲側より日本側へ逼入した犯人に對しても同樣手段が講ぜられることになり、更に滿洲國司法機關が直接日本人を裁判するに當つても、日本側よりこれに便宜を與へるといふ主旨のもので、日本政府はこゝに滿洲國司法權の完全なる獨立を尊重するとゝもに日滿司法共助の精神が一段と強調されるわけである

# 宣詔記念建造物
## 五月二日地鎮祭擧行
### きのふ實行委員會で決定

訪日宣詔記念實行委員會は廿四日午後二時から日滿軍人會館に於て開催、委員長入江宮內府次長はじめ關東軍第三課吉岡中佐、坂崎一等軍醫正、松本總務廳秘書處長、笠原營繕需品局長、內藤同營繕處長、李軍政部次長、同野田上尉、鄭國都建設局長、近藤同總務處長、韓特別市長、許宮內府總務處長、加藤帝室會計審査局長、高木尚書府秘書官長、矢追營繕處設計科技士、杢田宮內府內務處會計科長、覺張同囑官、吉岡囑託の各委員出席

一、記念建造物設計圖案に關する件

二、殉夷軍人の慰靈事業に關する件

の二議案に就き審議を進め一議案記念建造物に就いては懸賞募集作品中より採擇した需品局の實行案によつていよいよ宣詔記念日當日五月二日安民廣場にて地鎮祭を擧行、直ちに建設工事に着手するがその工事總豫算六十萬圓、二ヶ年繼續事業として康德六年五月二日を以つて完成、宣詔記念の佳日を卜して盛大な竣成式を擧行する、續いて第二議案については豫算各十萬圓を投じて日本側は新京外十ヶ所の陸軍病院に溫室兼用の日光浴室を、滿洲國軍側は新京に恩賜軍政部病院を建設することを滿場一致可決同二時四十五分終了した

## 協和會各地省聯開催日程

官民一體となりあらゆる國民層の代表者をあつめて宣德達情工作を具現するための協和會本年度の各省聯合協議會はすでに奉天省並びに吉林省の分はこれを終り五月初旬には安東、錦州、龍江の各省、中旬には熱河、濱江、三江、下旬には間島、興安東、興安北、六月初旬に黑河省が夫々開催することとなつてゐるが建設第二期の初年度に際し產業五ヶ年計畫、治外法權撤廢等に備へて多くの重要問題が取り上げられるべく協和會運動の全面的發展強化を反映してその成果は多大の期待をもつて注目されるものがある、五月以降の各地省聯開催の日取りは次の如くである

安東省(安東)五月四、五六日
錦州省(錦縣)五月六、七、八日
龍江省(齊々哈爾)五月七、八、九日
熱河省(承德)五月十三、十四、十五日
濱江省(哈爾濱)五月十五、十六、十七日
三江省(佳木斯)五月十八、十九、二十日
間島省(延吉)五月二十四、二十五、二十六日
興安東省(札蘭屯)五月二十三日、二十四日、二十五日
興安北省(海拉爾)五月二十七日、二十八日、二十九日
黑河省(黑河)六月五、六、七日

# 今が蔓延期！
## 狂犬病に御注意
### 一般も愛犬家にも再認が心要

ぽか〳〵して陽春の日ざしが加はつてくると毎年のやうに新京市內に狂犬が橫行し其の被害であたら生命を落す者が數十名の多きに上るといはれてゐる、此の最も恐るべき狂犬病の蔓延は畜犬家が該病に對する認識が乏しいのと一般市民が餘りにも無關心のために因るもので文明都市として恥づべきものゝ一つであらう、それでは狂犬病に對しどういふ注意をすればよいか先づ畜犬家は▲一ヶ年二回は必ず豫防注射を行ふこと(絶對外出させず飼育してゐる犬でも狂犬病は犬と狼に限り自發する)▲愛犬か急に姿を晦した場合は最も危險である次に一般市民が犬の咬傷をうけた場合の處置としては▲第一番に咬んだ犬を探し出し直ちに專門獸醫の診斷を俟ち然るのち傷の處置をすること、その際傷の手當を先にして犬を逃すやうなことがあつては危險千萬である

右につき田島犬猫病院長は語る

新京で一ヶ月に狂犬病のため死ぬ人の數は確かな數字は調べてゐないが相當多數に上つてゐる、それは犬の飼主なり一般市民か餘りにも狂犬に對する知識が少いためで文明國都として恥しいことさある、飼主は必ず一年に二回位豫防注射をやること、咬傷をうけたときは傷の手當よりも先に犬を處置することこの二つを守れば最も恐るべき狂犬病も漸次撲滅することが出來るだらう

# 春祭近づき新裝忙し
## 石燈籠の建立も進む

春の祭典をあと二旬に控へて新京神社では近く準備打合せの氏子總代會も開かれるが、今年の春祭りには新しく建立される綺麗な大石燈籠も間に合はせる爲本月以來毎日廿餘名の石工が集つて石を刻んでゐるが、これは本月末日には參道の兩脇に建立する豫定である、大石燈籠は綢昌公司から寄附されたもので、石材は全部吉林產の御影石で出來上りの高さ十七尺からある見事なもので總費用は約三千圓からかゝつてゐる【寫眞は神社境內で石刻みを急ぐ石工たち】

## 同宿者から盜む

四月十八日公主嶺撫町三番地野元新太郎氏は所用のため來京三笠町三丁目八番地杉山旅館に止宿中現金卅圓、腕時計一個時價八十圓、印鑑一個を何者かのため竊取されたので新京署では同宿人の仕業とにらみ手配中のところ犯人が吉林の情婦に出した手紙から足がつき二十四日新京から吉林に赴く途中逮捕された、犯人は本籍鹿兒島縣出水郡三笠村八三五石澤一夫(二四)で十六の時に不良少年の群に投じ感化院、刑務所等に何度も收容された男で、被害者と杉山旅館に同宿中に竊盜を働いたことを自白すつかり泥を吐いた。

## 二人組捕る

二十四日午前四時卅分ごろ大同廣場中銀建築場裡豐樂路を大きな袋を背負つて行く二人組擧動不審の男を密行中の首都警察廳二刑事が發見誰何すると矢庭に袋を投げ出し逃走を始めたので追ひすがつて逮捕した、住所不定于大川(卅六)同梁貴樹(三十四)の兩名で投げ捨てた袋には鍋二個ニューム製釜一個、同洗面器、一升ビン醬油、白米二升、洗濯石鹼等お台所盜品の數々が入つてゐた、于は元小學校教員だつたが阿片中毒から退職、以來各地を轉々して遂に惡に墮落前記梁と組んで特別市代用官舍街方面を根城とし犯行の手には常に早曉をねらひ、小窓ガラスを破つて施錠をはずし、台所用品專門に荒し廻り最近同方面から頻々として盜難屆があるので首都警察では特に一隊を仕立てゝ二十四日から特別警戒に入つたとたんにこの大物が引きかゝつたもので目下餘罪嚴重取調中であるが被害者で心あたりの人は首都警察廳まで屆出でられるとよい

## 萬俵號命名式當日
# 國都遊覽飛行
### 一百名に限り申込み受付け

來る三十日靖國神社大祭の佳日を卜して新京飛行場に擧行される滿洲嚆矢の個人愛國飛行機獻納萬俵喜藏氏の萬俵號二機の命名式當日この記念すべき絶好機を捉へ滿洲防空協會並びに滿洲飛行協會では滿洲航空會社の後援を得て航空防空思想普及發達の一助たらしめるべく國都遊覽飛行を命名式終了後午後一時から擧行することゝなつた、實施要項は約十五分間にて新京上空を一周するのであるが、定員は一百名限りで此の料金は大人一回金三圓、小兒半額、申込み場所は防空協會(電2—4817)である、なほ搭乘希望者は左の事項を豫め承知せられたい

一、希望者は申込と同時に防空協會にて搭乘券を購入の事
二、搭乘者は先着順にて締めきる
三、搭乘者の事由により搭乘不可能なる場合は現金の拂ひ戾しをなさず
四、搭乘者は係員の指示に從ふ事
五、火氣、寫眞機類の携行嚴禁の事
六、不可抗力の事由により發生したる事故には主催並びに後援當局はその責に任ぜず
七、遊覽飛行發着場所は飛行場を風旗附近とす
八、詳細に關しては同協會に承合の事

# 第三回全滿麻雀大會
## けふ公會堂開催
### 午後一時から火花散る熱戰

新京麻雀同業組合主催、本社後援の第三回全滿洲麻雀選手權大會は愈よけふ午後一時より記念公會堂に於て開催される、明日に迫つた巷の昂奮を揺つて大會參加申込みは殺到し、二十三日午後奉天よりの二十名の大擧參加申込と共に會員券は殆ど賣切れとなつた、この朗報に主催者を狂喜せしめてゐるが、日曜を利用して吉林、哈爾濱等各地よりの參加者は七十名を越す見込みである、斯く全滿麻雀界の豪が、一堂に相見え指頭火を發するの熱戰を展開する譯であるが、遠隔地より馳參ずる選手は何れも一癖以上の猛者と謂ふべく、白彩の大優勝カップの獲得は技と運の連鎖關係にある麻雀のこととて、果して地元選手の凱歌となるか今や興味の焦點となつた、尙參加者超過の場合は、會場の關係で卓數增加が不可能であるから希望者は至急市內麻雀俱樂部に申込まれたい(寫眞は優勝カップ及び賞品)

## 新京公學校に兒童學習園

新京公學校では兒童の理科知識の普及と情操教育の一端として校庭に約四百平方メーターの兒童學習園を造り草花、教材に出てくる植物等を兒童の手で栽培することゝなり目下圃場の準備を進めてゐる

## 西廣場町內會 郭家店野遊

早川武夫氏會長の西廣場町內會では去年は淨月潭水原地野遊會を催したが、今年は五月九日郭家店バブチャブ公園で町內會家族野遊會を催すことゝなつた、當日午前七時半驛集合、歸路は午後四時郭家店驛集合、新京歸着は七時半、會費は大人一圓五十錢、小人一圓十錢、辨當とビール又はサイダー一本と菓子を配付する、受附は二日限り、先方にかん酒、ビール、サイダー、燒鳥、おでん、卷すし等の賣店が出ると

# "鐵國策に就いて目鼻がついた"
## 岸實業部總務司長昨夜歸任

丁實業部大臣の日本產業視察旅行に同行するとゝもに各種問題について日本朝野と折衝をとげた岸實業部總務司長は廿四日午後十時新京着ひかりで歸任した、氏は車中で語る

滿洲國の鐵國策は大體目鼻がついた、鐵は世界的に暴騰してをり、このまゝ放置すれば滿洲國もその波に襲はれるから國內における販賣の統制を行はねばならぬ日滿商事に販賣を獨占させればよい譯だが、日本すなはち日鐵から澤山輸入してゐるので國內の鐵價を廉價に維持するためには鐵の輸入關稅を撤廢しなければならぬ、なほこれでも日滿商事としては日本から持つて來るのに運賃がかゝるわけであるが滿洲國內から買入れる分が廉價だから丁度平衡出來る譯で、日鐵の建値百八十圓と滿洲國の市場價格をほゞ等價にし得る譯だ、により日滿商事に獨占させるにしても三井、三菱、住友日本側鐵等現在滿洲國內で販賣を行つてゐる民間會社も全然オミットするわけには行かないので是等は日鐵の下に介在せねばならぬであらう、右により鐵の國內價格が統制されると、日本支那その他鐵價の高いところへ鐵が流出することは必定だから輸出管理を實行しなければならぬ、これに就ては日本を無視して滿洲國のためのみを圖るといふ誤解が日本側で強かつたが、銑鐵の日本輸出は決して禁止しないのだ、從つて日本側も諒解してくれてゐる、右の樣なことで鐵價の根本對策は樹つわけで暴利取締令等[illegible]存の問題だ、しかし滿洲國には暴利取締令はチヤンと存在してゐるのだから發動しやうと思へば何時でも出來るわけだ、鐵についてはまだ大きな問題がある、すなはち鐵は不足を告げてゐるので消費統制を行はねばならぬが、あらゆる部面についてその消費を抑制すれば結局何事も出來ないことゝなるので必要缺くべからざるものゝみに使用させるといふ方法をとるがそれがため他の部面において使用を禁止することも仕方のないことだ、日滿商事が販賣を獨占するのだからこれの實行は容易に出來る關稅等滿洲國の高物價には運賃、滿洲國の特殊事情が存在しこれらについても價をとる必要があるが、もつと根本的な問題がある、すなはち滿洲國とは限らないが、物價の高いのは物資が不足してゐるので生產を增加することによるものでもつとも必要なことだ、その場合生產の統制的發展を行はねばならぬ種々の方面に大きな差障りを生ずる、鐵と、もに電力、石炭も統制的發展を遂行し、これ等を廉價に供給すれば他の一般的生產も豐富となり、その價格も廉くなる、これが滿洲國內物價調整の根本對策となり產業の發達もこれによつて順調に進む、云はゞ今度の鐵の統制問題が滿洲國の經濟統制と產業開發の腕試しとなり根本となるわけだが、政策は以上言つたやうに終始一貫してゐるから成功することは疑ひない

## 春季競馬 第一日成績

△第一競馬(九頭)一、八〇〇米 1舞鳥(二分四四、三秒)2睦月、3第三寮勇、單—六圓六〇、複—1四圓九〇、2六圓六〇、3五圓一〇 搖彩票—1八一圓九〇、2二三圓四〇、3一一圓七〇 等外四圓八〇

△第二競馬(十頭)一、八〇〇米 1新初音(二分四一、一秒)2櫻川、3菊星、單—五圓七〇、複—1六圓三〇、2八圓六〇、3二八圓三〇 搖彩票—1一四七圓八〇、2四二圓二〇、3三圓一〇 等外七圓五〇

△第三競馬(六頭)二、二〇〇米 1一走(三分一五、四秒)2轟、3惠七、單—一三圓 複—1七圓五〇、2七圓六〇 搖彩票—1一三三圓一〇、2三三圓二〇 等外一〇圓四〇

## 明大勝つ 對早大一回戰

5—4 早大對明治第一回戰は立教對法政引分の後を承けて午後三時廿七分早大先攻のもとに開始されたが、明治二回裏早くも二點を先取すれば早大三回表二點を還し六回一點を加へ三對二と一點リードすれば明治七回裏恒川の二壘打によつて一點を還し同點となる追ひつ追はれつの戰況に容易に豫斷を許さず、八、九回共に兩軍三者凡退に三對三のまゝ延長戰に入る、兩軍P・H、PRを以て俄然猛攻擊に接戰十二合、十二回表早大貴重な一點を奪取すれば明治敢然猛打を浴びせて二死滿壘の時P・H伊藤のライト右を拔くライン側の猛烈なライナーに二點を許して萬事休す、所要時間二時間三十分

▲スコアー

| | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 早大先 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 4 |
| 明治 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 5 |

# 悲戀 髑髏組

（映上演畫化）　林　李兵衛
金子士郎畫

**岡ッ引の眼（三）（七十）**

「おみつ……？　假名でかい？」
「へい、手前共は假名でみつと書いて居りますが……」
「おみつ……おみ……番頭さん、まさかお峰の間違えぢやなからうなア」
「さア、間違つては居ない積りで御座いますがねえ」
「ふーむ、で、そのお光さんてえなア、二十三か四の綺麗な女ぢやなかつたかい？」
「これはどうも、親方はよく御存じで、そ、その通りで御座いますよ」
「さうだらう、いや、大きに手數をかけて氣の毒をした、これはそつちへ納つといてくんな」
振袖を押しやる瓢七の眉字には緊張の色が漲つてゐる。——
「時に、此方の品はまだかい？」
「お待遠樣でございました。これで御座いませう？」
番頭は小僧の運んだ包から受取つて、丹後縮緬の反物をそれへ出した。
「へい、有難う存じました。これに相違御座いません」
萬作は、金と引替へに反物を風呂敷へ包んで抱へながら
「親方さん、お蔭樣で助かりました」と、小刻みに歩みを運ぶ嬉しさうな顔。
「それでまアよかつた。これからは氣をつけるんだぜ。それから財布の拾ひ主が判つたら知らせてやるから取りに來るがいゝぜ」
「何から何まで有難う御座います」
「よかつたら此處で別れやう。俺ぁはまだ外に廻る用事があるから」
「左樣で御座いますか、ではお先へ失禮さして頂きます。どうも有難う御座いました」
萬作は幾度も頭を下げて、聯し

さらに喰つて行つた。
（確かに黒猫お峰だ。小梅に假所の染模樣の振袖と云ひ、おみねをおみつともぢつた具合と云ひ、愈々それに違えねえ。江戸へ這入り込んだ噂は矢ッ張り本當だつたんだな。こんな所に隠れてゐちやア判らねえ筈だ）
自問自答、心の臆でうなづきながら、瓢七は道を家主佐治兵衛の家へと急いでゐる。
來てみると、佐治兵衛の家の表で矢の倉茂十にばつたり逢つた。
「おゝこりや矢の倉の……」
「誰かと思やア黄房のか。いゝ處で逢つた。實アこれから神明町のお前ンちを訪ねやうと思つてたところなんだ」
「何かい、話でもあつてかな？」
「なアに、一寸した下らねえ事件だが、昨夜道で拾つたから、還してやらうかと思つてさ」
「義理の固え、そんな遠慮はしねえで、どんどん手を入れて與んな」
「出鷹張みやうで聽いからなア」
「なアに、聽い奴をフン縛るにやア誰に遠慮も要らねえよ」
と、その時、家の中から佐治兵衛が、
「誰かと思や、黄房の親方……どうぞお這入り下さいまし」
「おゝ、佐治兵衛か、ちつとばかりお前に訊きてえ事があつて來たんだがな」
「さアどうぞ、矢の倉の親方も、も一度お戻り下さいまし」
「さうだ。矢の倉の、お前も一緒に這入つて呉れ、是非一肌ぬいて貰えてえ相談があるんだ」——
「どんな事か知らねえが、ちやア此家で……」
二人は佐治兵衛の家へ這入つた。

# 心得べき眼の養生法

何事にも明朗と俊敏を尊ぶ近代人にとつて、眼の健康と美とは正にその生命線である。近代人よ、双の眸を瞥りたまへ、そして正しい眼の養生法を知つて置かれることが肝要である。以下眼病の中でも一般に最も多い結膜炎と角膜炎に就いて述べて見よう。

## 結膜炎（はやり目、やに目、ち目トラホーム、はれ目等）と角膜炎（かすみ目、なみだ目ほし目、たゞれ目等）に就て

**一、結膜炎**　これは結膜（即ち眼瞼の裏及び白眼を蔽うて居る薄い膜）に起る炎症であつて、本病に罹ると結膜が充血し眼脂が出る、眼瞼が腫れる、明るい光線に觸れると羞明ゆくて眼が開けられない、又涙がよく流れ、チクチク眼が痛むことがある。俗にはやり目、やに目、はれ目、ち目等と呼ばれるのがこれであるがトラホームも結膜炎の一種である。

原因はコッホウイークス氏菌、重桿菌其他の黴菌、或は汗、直射日光、塵埃、鹽水などによることが多い。

本病に罹つたならば、毎朝洗面の時きれいな冷水で眼をよく洗ひ、眼脂などの不潔なものを拭き取り毎日數回、本病に有効なロート目藥を點眼するとよい。

**結膜炎に對する　ロート目藥の效果**

ロート目藥が結膜炎に對して特に著るしい治病効果のあるのは何によるかといへばそれは第一に、ロート目藥の強い殺菌作用によつて病原菌を殺し、消炎作用によつて結膜の炎症を消散せしめると共に收斂作用、鎮痛作用によつて直接に充血や腫れを引かせ、痛みを止める等の働きが綜合的に、且つ合理的に行はれるからである。即之ロート目藥が無刺戟性（シマズ・イタマズ）の特性を併せ備へてゐることは、實に近代眼科藥の理想を實現したもので、點眼して眼の醒めた樣な、ハツキリとした快感こそ、ロート目藥の誇るべき特色の一つである。

**二、角膜炎**　これは角膜、即ち眼球の黒い部分に起る炎症である。その症状としては黒眼に小さい白い星が出來たり、又これが濁つたりする、或るものはひどく涙が出て眼瞼が濕潤し瞼に糜爛を起し、又結膜炎の樣に光線に對して羞明を感じ、痛みを覺ゆることがある。俗にかすみ目、ほし目、なみだ目、たゞれ目などゝ呼ばれるのがこれに屬する。

本病の家庭療法は、大體結膜炎の項で述べた通りを實行すればよいが、羞明感が特に甚しい時には眼帶をかける事が必要である。

**角膜炎に對する　ロート目藥の效果**

ロート目藥の優れた消炎作用は、角膜の炎症に對して極めて有効に働き、强き收斂作用と相俟つて、眼の濁りや、ほしを去り、眼瞼の糜爛を癒し、炎症の減退に從つて羞明感や流涙が少くなり、鎮痛作用によつて患部の疼痛は押へられ茲に著るしい効果を見るのである。

# ロート目藥

## 現代眼科藥の最高標準

ロート目藥は我邦眼科醫界の權威、井上獨逸醫學博士が國民眼科衞生の立場に於て多年研究の結果、治療上並に健眼上、最も有効適切なる處方を、藥學博士中尾万三先生指導の下に嚴製せるものにして我國醫學、藥學の粹を蒐めて現代眼科藥の最高標準を行くものであります。

## 家庭藥の使命―効力第一

手輕に用ひて眼病を早い目に治すといふことは家庭藥たる目藥の第一使命であります。ロート目藥は優れたる收斂作用、防腐、殺菌作用、消炎作用、鎮痛作用など、凡そ眼病の治療に必要な諸作用を完全に具備し、從つて何等他の藥液を以て眼を洗ふ手數を要せずして速かなる治病効果を有するものであります。

## 眼を刺戟せず（シマズ、イタマズ）

ロート目藥は近代眼科藥の理想を實現し點眼して眼に不快なる刺戟なく（シマズ、イタマズ）眞に「眼の醒めた樣な快感」を覺えることは誇るべき特色の一つであつて、これは眼病治療上は勿論、又スポーツの前後或は讀書、記帳、裁縫などの細かい仕事に從事する時に用ひて最良の効果を收めます。

**適應症**

結膜炎、結膜充血、眼瞼縁炎、角膜炎、學校眼炎
トラホーム、疲勞眼、角膜翳、麥粒腫、淚嚢炎等
（俗稱）のぼせ目、はやり目、たゞれ目、やに目、血目、かすみ目、ほし目
こり目、くもり目、雪目、めばし、つき目、はれ目、かわき目等

| 價藥 | |
|---|---|
| 小瓶 | 20錢 |
| 大瓶 | 30錢 |
| 徳用 | 50錢 |
| 小兒用 | 20錢 |

本舗　山田安民藥房
營業所　大阪市東區南久寶寺町
工場　大阪市東成區鶴橋野町